

# 2022年の日米テック株を展望する

—メタバース、半導体、IT、EVなど注目セクター、注目銘柄を徹底解説—

2022年1月25日

楽天証券経済研究所

チーフアナリスト 今中 能夫

# ご注意事項

- ・本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。
- ・本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。
- ・本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませよう願いたします。

# 投資にかかる手数料等およびリスク

## ■国内株式 国内ETF/ETN 上場新株予約権証券（ライツ）

### 【株式等のお取引にかかるリスク】

株式等は株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等、ライツは転換後の価格や評価額の変動等により、損失が生じるおそれがあります。※ライツは上場および行使期間に定めがあり、当該期間内に行使しない場合には、投資金額を全額失うことがあります。

### 【信用取引にかかるリスク】

信用取引は取引の対象となっている株式等の株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。信用取引は差し入れた委託保証金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。その損失額は差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。

### 【株式等のお取引にかかる費用】

国内株式の委託手数料は「超割コース」「いちにち定額コース」の2コースから選択することができます。

#### 〔超割コース（現物取引）〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引金額	取引手数料
5万円まで	55円（税込）
10万円まで	99円（税込）
20万円まで	115円（税込）
50万円まで	275円（税込）
100万円まで	535円（税込）
150万円まで	640円（税込）
3,000万円まで	1,013円（税込）
3,000万円超	1,070円（税込）

#### 〔超割コース（信用取引）〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引金額	取引手数料
10万円まで	99円（税込）
20万円まで	148円（税込）
50万円まで	198円（税込）
50万円超	385円（税込）

超割コース大口優遇の判定条件を達成すると、以下の優遇手数料が適用されます。大口優遇は一度条件を達成すると、3ヶ月間適用になります。詳しくは当社ウェブページをご参照ください。

# 投資にかかる手数料等およびリスク

## 〔超割コース 大口優遇（現物取引）〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引金額	取引手数料
10万円まで	0円
20万円まで	110円（税込）
50万円まで	261円（税込）
100万円まで	468円（税込）
150万円まで	559円（税込）
3,000万円まで	886円（税込）
3,000万円超	936円（税込）

## 〔超割コース 大口優遇（信用取引）〕

約定金額にかかわらず取引手数料は0円です。

- カスタマーサービスセンターのオペレーターの取次ぎによる電話注文は、上記いずれのコースかに関わらず、1回のお取引ごとにオペレーター取次ぎによる手数料（最大で4,950円（税込））を頂戴いたします。詳しくは取引説明書等をご確認ください。
- 信用取引には、上記の売買手数料の他にも各種費用がかかります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。
- 信用取引をおこなうには、委託保証金の差し入れが必要です。最低委託保証金は30万円、委託保証金率は30%、委託保証金最低維持率（追証ライン）が20%です。委託保証金の保証金率が20%未満となった場合、不足額を所定の時限までに当社に差し入れていただき、委託保証金へ振替えていただくか、建玉を決済していただく必要があります。

## 【貸株サービス・信用貸株にかかるリスクおよび費用】

### （貸株サービスのみ）

#### ●リスクについて

貸株サービスの利用に当社とお客様が締結する契約は「消費貸借契約」となります。株券等を貸付いただくにあたり、楽天証券よりお客様へ担保の提供はなされません（無担保取引）。

### （信用貸株のみ）

#### ●株券等の貸出設定について

信用貸株において、お客様が代用有価証券として当社に差入れている株券等（但し、当社が信用貸株の対象としていない銘柄は除く）のうち、一部の銘柄に限定して貸出すことができますが、各銘柄につき一部の数量のみに限定することはできませんので、ご注意ください。

### （貸株サービス・信用貸株共通）

#### ●当社の信用リスク

当社がお客様に引渡すべき株券等の引渡し が、履行期日又は両者が合意した日に行われな場合があります。この場合、「株券等貸借取引に関する基本契約書」・「信用取引規定兼株券貸借取引取扱規定第2章」に基づき遅延損害金をお客様にお支払いいたしますが、履行期日又は両者が合意した日に返還を受けていた場合に株主として得られる権利（株主優待、議決権等）は、お客様は取得できません。

## 〔いちにち定額コース〕

1日の取引金額合計（現物取引と信用取引合計）で手数料が決まります。

1日の取引金額合計	取引手数料
100万円まで	0円
200万円まで	2,200円（税込）
300万円まで	3,300円（税込）
以降、100万円増えるごとに1,100円（税込）追加。	

※1日の取引金額合計は、前営業日の夜間取引と当日の日中取引を合算して計算いたします。

※一般信用取引における返済期日が当日の「いちにち信用取引」、および当社が別途指定する銘柄の手数料は0円です。これらのお取引は、いちにち定額コースの取引金額合計に含まれません。

# 投資にかかる手数料等およびリスク

## ●投資者保護基金の対象とはなりません

貸付いただいた株券等は、証券会社が自社の資産とお客様の資産を区別して管理する分別保管および投資者保護基金による保護の対象とはなりません。

## ●手数料等諸費用について

お客様は、株券等を貸付いただくにあたり、取引手数料等の費用をお支払いいただく必要はありません。

## ●配当金等、株主の権利・義務について

（貸借期間中、株券等は楽天証券名義又は第三者名義等になっており、この期間中において、お客様は株主としての権利義務をすべて喪失します。そのため一定期間株式を所有することで得られる株主提案権等について、貸借期間中はその株式を所有していないこととなりますので、ご注意ください。（但し、信用貸株では貸借期間中の全部又は一部においてお客様名義のままの場合もあり、この場合、お客様は株主としての権利義務の一部又は全部が保持されます。）株式分割等コーポレートアクションが発生した場合、自動的にお客様の口座に対象銘柄を返却することで、株主の権利を獲得します。権利獲得後の貸出設定は、お客様のお取引状況によってお手続きが異なりますのでご注意ください。

貸借期間中に権利確定日が到来した場合の配当金については、発行会社より配当の支払いがあった後所定の期日に、所得税相当額を差し引いた配当金相当額が楽天証券からお客様へ支払われます。

## ●株主優待、配当金の情報について

株主優待の情報は、東洋経済新報社から提供されるデータを基にしており、原則として毎月1回の更新となります。更新日から次回更新日までの内容変更、売買単位の変更、分割による株数の変動には対応しておりません。また、貸株サービス・信用貸株内における配当金の情報は、TMI（Tokyo Market Information；東京証券取引所）より提供されるデータを基にしており、原則として毎営業日の更新となります。株主優待・配当金は各企業の判断で廃止・変更になる場合がありますので、必ず当該企業のホームページ等で内容をご確認ください。

## ●大量保有報告（短期大量譲渡に伴う変更報告書）の提出について

楽天証券、または楽天証券と共同保有者（金融商品取引法第27条の23第5項）の関係にある楽天証券グループ会社等が、貸株対象銘柄について変更報告書（同法第27条の25第2項）を提出する場合において、当社がお客様からお借りした同銘柄の株券等を同変更報告書提出義務発生日の直近60日間に、お客様に返還させていただいているときは、お客様の氏名、取引株数、契約の種類（株券消費貸借契約である旨）等、同銘柄についての楽天証券の譲渡の相手方、および対価に関する事項を同変更報告書に記載させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

## ●税制について

株券貸借取引で支払われる貸借料及び貸借期間中に権利確定日が到来した場合の配当金相当額は、お客様が個人の場合、一般に雑所得又は事業所得として、総合課税の対象となります。なお、配当金相当額は、配当所得そのものではないため、配当控除は受けられません。また、お客様が法人の場合、一般に法人税に係る所得の計算上、益金の額に算入されます。税制は、お客様によりお取り扱いが異なる場合がありますので、詳しくは、税務署又は税理士等の専門家にご確認ください。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

# 米国株式 海外ETF/ETN/REIT

## 米国株式の取引にかかるリスク

米国株式は、株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、為替相場の変動等により損失（為替差損）が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等連動を目指す株価指数等の変動等により、損失が生じるおそれがあります。

## 米国株式の取引にかかる費用

1回のお取引金額で手数料が決まります。

### 取引手数料

- 約定代金の0.495%（税込）
- ・最低手数料：0米ドル
- ・上限手数料：22米ドル（税込）

※当社が別途指定する銘柄の買付手数料は無料です。

※売却時は上記の手数料に加え、別途SEC Fee（米国現地取引所手数料）がかかります。詳しくは当社ウェブページ上でご確認ください。

# レポート週1本、動画週2本を配信中



[動画で解説] 2022年の半導体設備投資 TSMCの12月期設備投資計画とディスコの個別売上高、個別出荷額から読み解く

特集記事  
2022/1/14

#業績 #半導体  
#米国株



[動画で解説] 2021年10-12月期決算レポート TSMC (2022年12月期は大幅増収増益へ)

特集記事  
2022/1/14

#銘柄選び #業績  
#海外株式

# 本日のメニュー

1. 日米テック株の注目点
2. 半導体デバイス
3. 半導体製造装置
4. メタバース
5. EV（電気自動車）
6. ゲーム
7. まとめと注目銘柄

# 1. 日米テック株の注目点

## ● アメリカ株（アメリカ上場株）の注目点

- ✓ アメリカは成長株、テック株の宝庫。
- ✓ 1株から投資できる。多くの銘柄が1株数千円から数万円で買える。数十万円でまともなポートフォリオが組める。→日本では多くの値高株が株式分割をしない。
- ✓ 企業の成長意識と株価意識が高い。
- ✓ 運用資金が大きく、運用競争が激しい。
- ✓ アメリカ株に投資することは、世界に投資することとほぼ同じである。

## ● アメリカ株のリスク

- ✓ 値幅制限がないこと。
- ✓ 人材の流動性が高く、業績不振会社の株価が下がったときに、場合によっては人材流出が起きて、企業が更に不振になることが容易に起きてしまう。→経済の新陳代謝が激しい。

## ● 日本株の注目点とリスク

- ✓ 特定の分野で世界有数の企業がある（半導体製造装置、半導体素材、ゲームなど）。
- ✓ 値高株が多く、おそらく今後も株式分割は一部の例外を除いてない。  
→個人投資家が長期的な資産形成をするには日本市場は向いていない。
- ✓ 多くの企業が成長に対して保守的。高収入やストックオプションを出してハイレベルの人材を世界中から集めようとはしない。

## 株式投資に最低でいくらかかるのか

日本	
東京エレクトロン	616
アドバンテスト	102
レーザーテック	281
ディスコ	340
SCREENホールディングス	121
任天堂	533
ソニーグループ	125
カプコン	26
バンダイナムコホールディングス	81
合計	2,225

アメリカ	
TSMC (ADR)	1.4935
AMD	1.4623
エヌビディア	2.8576
マイクロン・テクノロジー	1.0260
クアルコム	1.9662
アプライド・マテリアルズ	1.6310
ASMLホールディング	7.9665
KLA	4.4824
シノプシス	3.5584
アップル	1.8950
マイクロソフト	3.4580
メタ・プラットフォームズ	3.6433
アクセンチュア	3.9186
テスラ	11.3504
合計	50.7093

単位：万円

注1：日本株、アメリカ株とも2022年1月19日終値。日本株は端数は切り上げ。手数料を含まない。

注2：1ドル=114円で換算。

## 日本と世界の半導体関連企業（主要企業のみ）

分野	海外	日本
大手デバイスメーカー（ファウンドリ）	TSMC サムスン UMC グローバルファウンドリーズ	
大手デバイスメーカー（ロジック）	インテル AMD エヌビディア テキサス・インスツルメンツ オン・セミコンダクター クアルコム NXPセミコンダクターズ	ソニー ルネサスエレクトロニクス
大手デバイスメーカー（メモリ）	サムスン SKハイニックス マイクロン・テクノロジー	キオクシア（未上場）
半導体製造装置	アプライド・マテリアルズ ASMLホールディング ラム・リサーチ テラダイ KLAコーポレーション	東京エレクトロン アドバンテスト レーザーテック SCREENホールディングス ディスコ
EDA	シノプシス ケイデンス・デザイン・システムズ メンター・グラフィックス（未上場）	
シリコンウェハ（高級品、準高級品）	シルトロニック	信越化学工業 SUMCO

出所：楽天証券作成

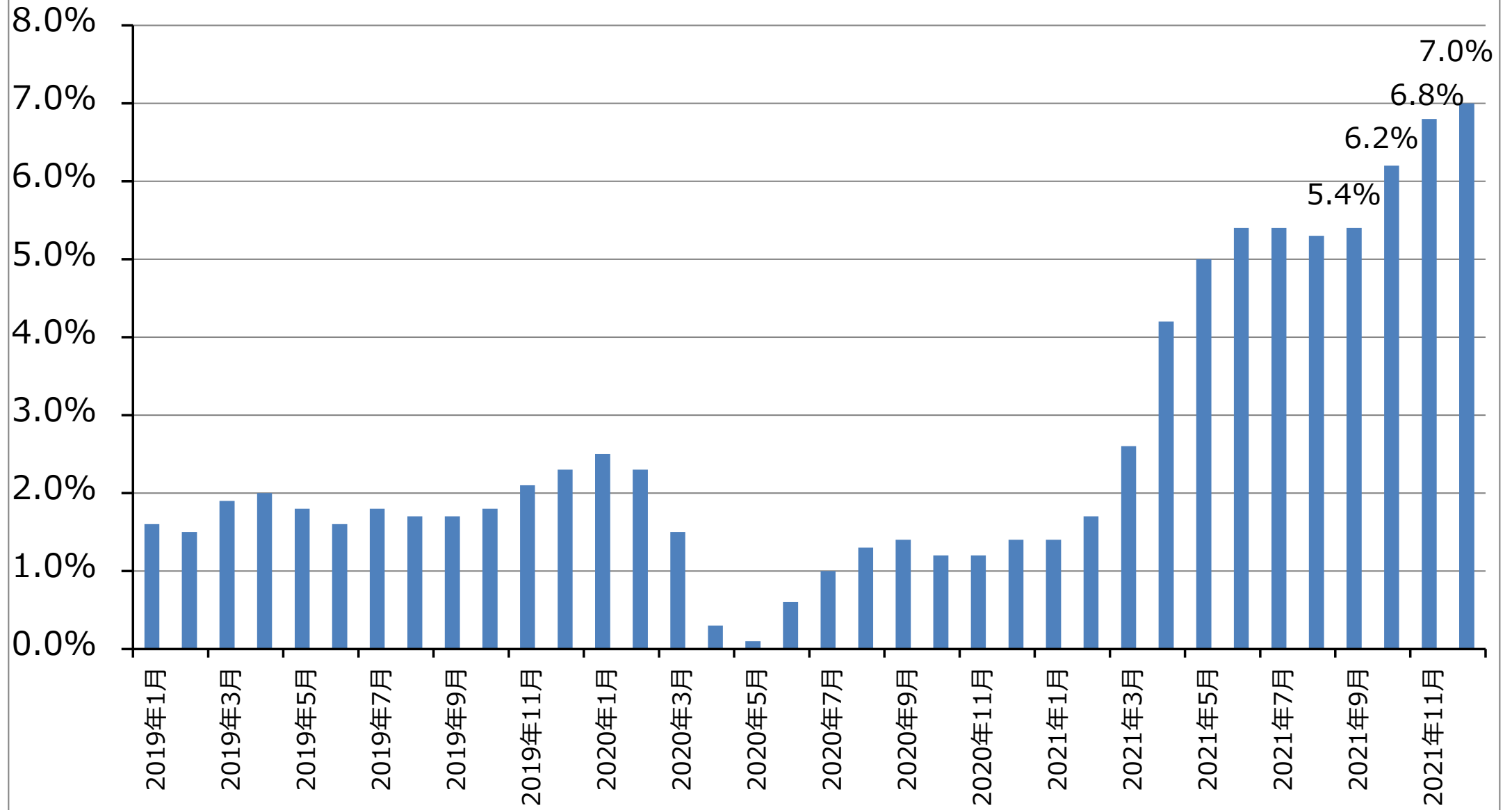
注：シルトロニックはフランクフルト中心に欧州市場に上場。

# 日本と世界のIT、ゲーム・エンタテインメント、EV企業（主要企業のみ）

分野	海外	日本
IT	<b>アップル</b> <b>マイクロソフト</b> <b>メタ・プラットフォームズ</b> アルファベット	日本電気 富士通 アンリツ
ゲーム・エンタテインメント	マイクロソフト アクティビジョン・ブリザード エレクトロニック・アーツ テイクツー・インタラクティブ ロブロックス ウォルト・ディズニー ライブネイション・エンタテインメント ネットフリックス	<b>任天堂</b> <b>ソニー</b> <b>カプコン</b> <b>バンダイナムコホールディングス</b> スクウェア・エニックス・ホールディングス アミューズ 東映アニメーション 東宝
EV	<b>テスラ</b> フォルクスワーゲン BYD リビアン・オートモーティブ ルーシッド・グループ	日産自動車 トヨタ自動車

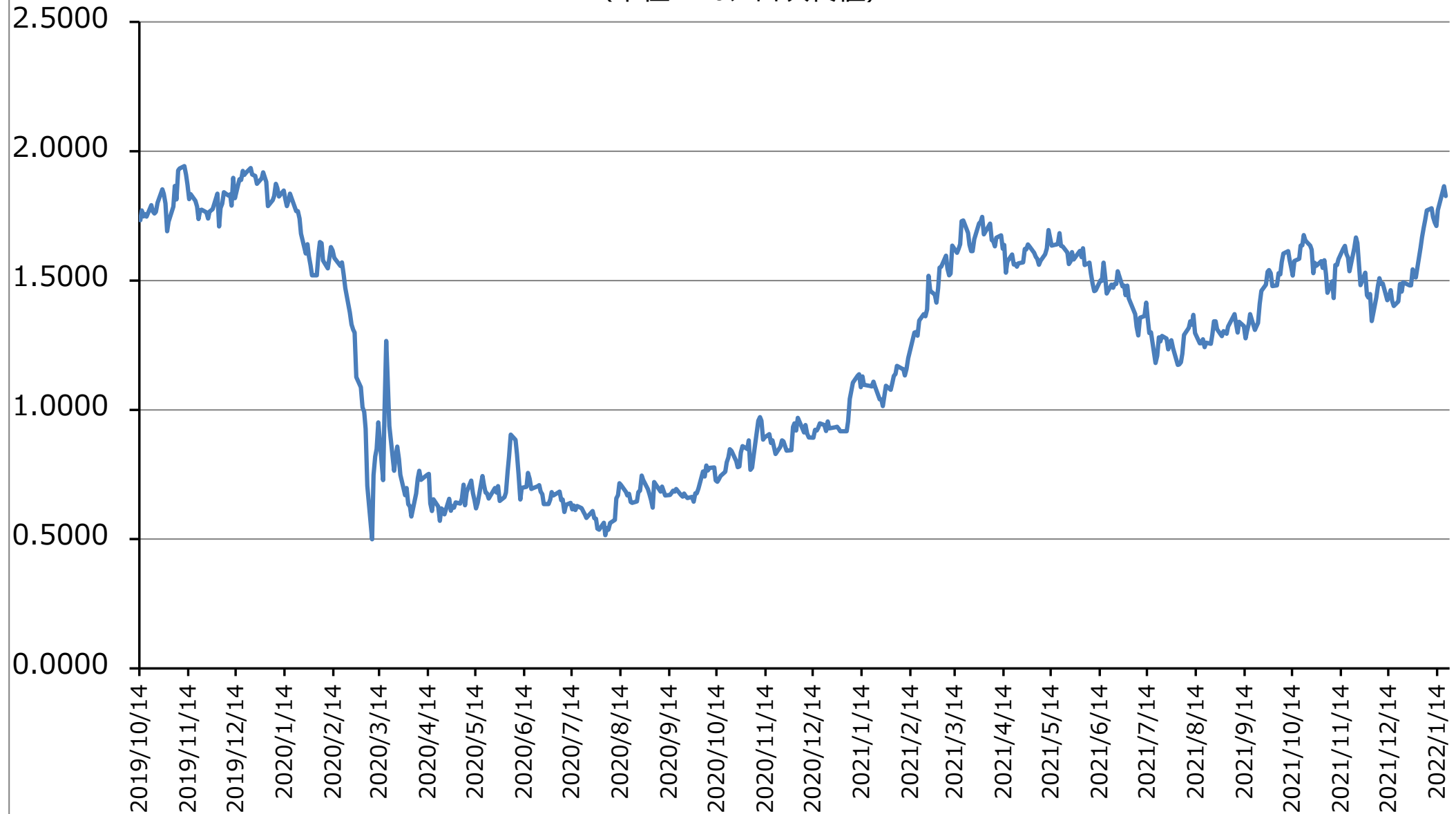
# アメリカの消費者物価指数：前年比

(単位：%、出所：U.S. BUREAU OF LABOR STATISTICSより楽天証券作成)



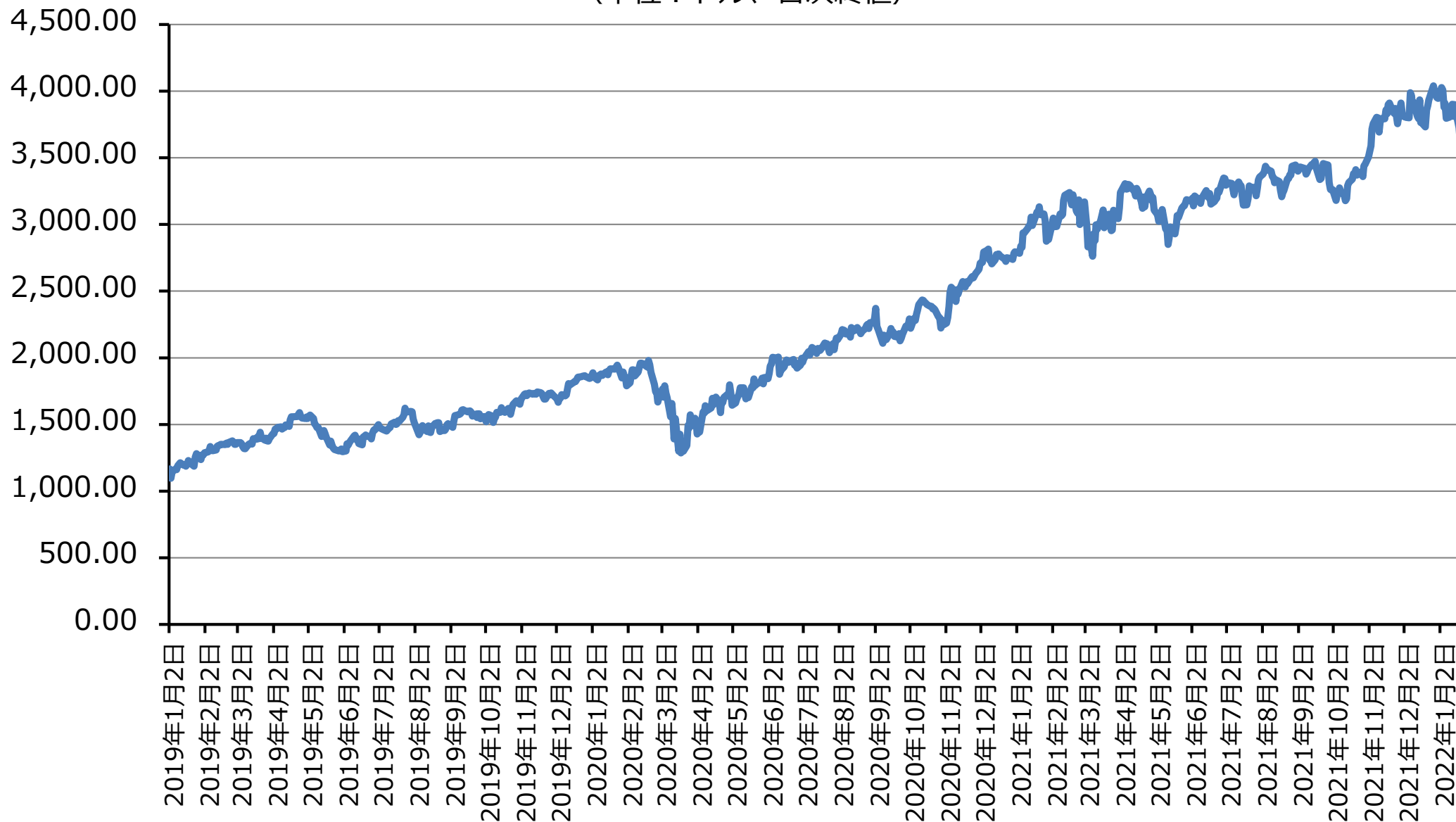
# アメリカの10年国債利回り

(単位：%、日次終値)



# フィラデルフィア半導体指数

(単位：ドル、日次終値)

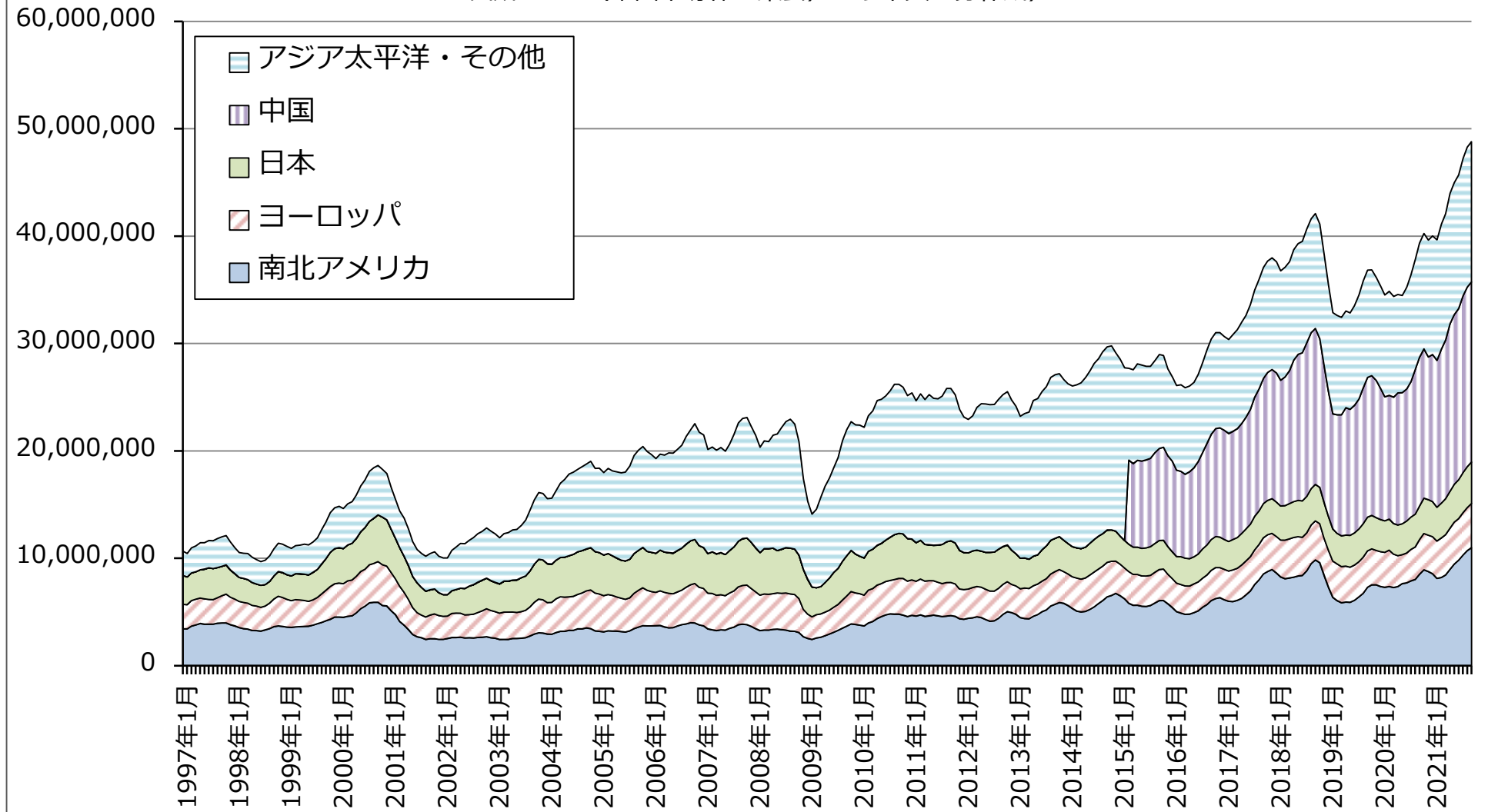


# 2. 半導体デバイス

## 世界半導体出荷金額（3カ月移動平均）

（単位：1,000ドル、注：2015年3月から「アジア太平洋・その他」から「中国」を分離、

出所：SIA（米国半導体工業会）より楽天証券作成）



# 世界半導体出荷金額（単月）

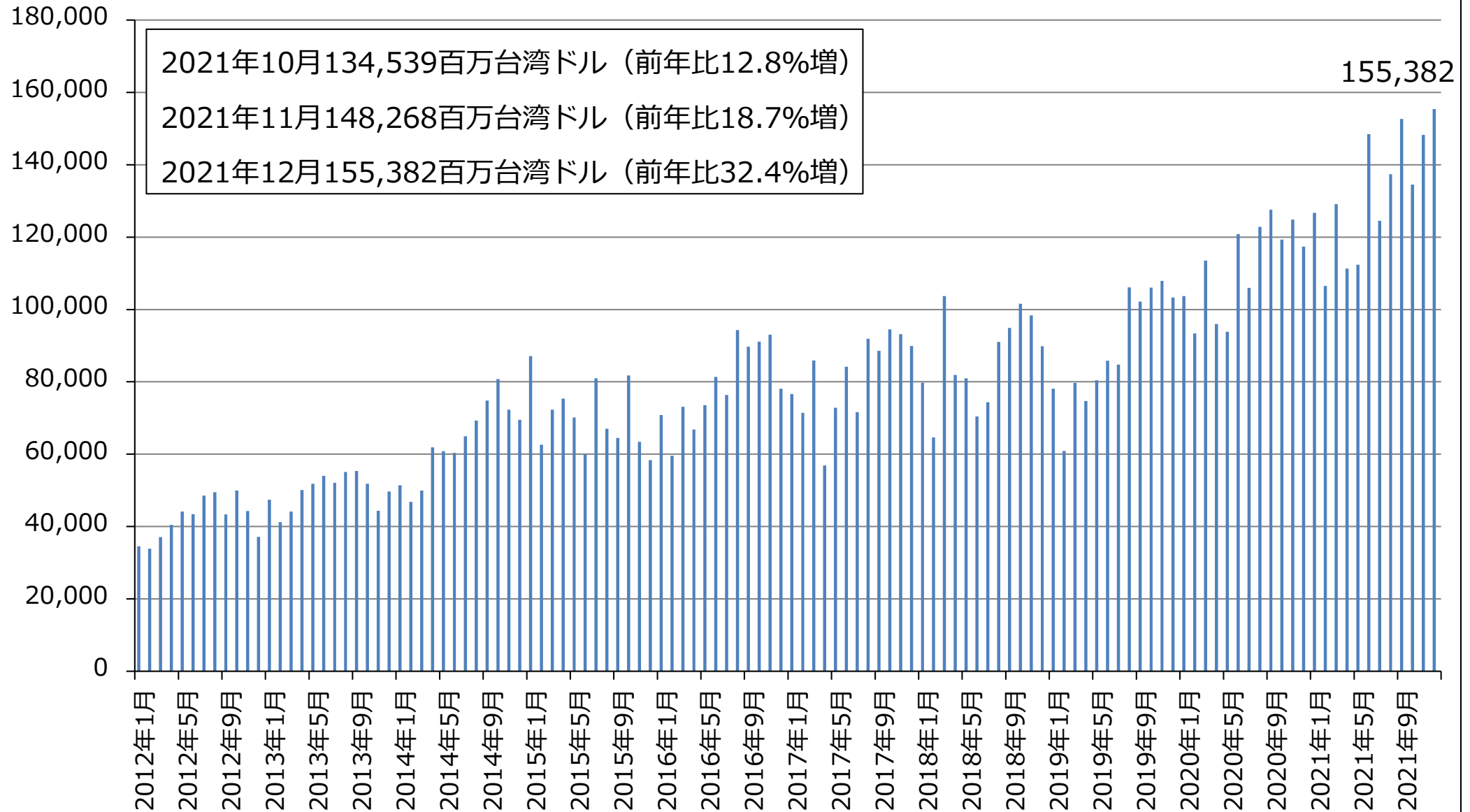
単月実数	2021年7月	2021年8月	2021年9月	2021年10月	2021年11月
南北アメリカ	9,867	11,000	11,470	10,611	12,390
欧州	3,756	3,972	4,364	4,085	4,352
日本	3,698	3,780	4,038	3,852	3,910
アジア・太平洋	27,955	30,765	30,775	28,200	31,021
全世界	45,275	49,517	50,647	46,748	51,673
前年比	2021年7月	2021年8月	2021年9月	2021年10月	2021年11月
南北アメリカ	38.2%	38.1%	28.1%	23.6%	34.0%
欧州	33.7%	30.9%	34.4%	18.9%	26.1%
日本	20.9%	27.6%	26.7%	19.9%	12.6%
アジア・太平洋	31.5%	30.7%	16.7%	19.5%	29.4%
全世界	32.1%	32.1%	21.3%	20.4%	28.7%

単位：100万ドル、%

出所：WSTSより楽天証券作成。

# TSMCの月次売上高

(単位：100万台湾ドル、出所：会社資料より楽天証券作成)



- 半導体の最終需要で期待されるのは、5Gスマホ、高性能パソコン、高性能サーバー（エッジコンピューティング）、高性能ゲーム機など。将来的には、EV+完全自動運転、医療、工場の自動化。
- 米バイデン政権の「アメリカ技術革新・競争法案」に注目したい（予算総額約2500億ドル、うち半導体設備投資と研究開発への補助金が520億ドル）。
- **TSMC計画経済**の出現（TSMC Planned Economy）。

## ● 主なデバイスメーカー

- ✓ **TSMC**：世界最大の半導体受託生産会社（**ファウンドリ**）。通信からコンピューティングに拡大中。
- ✓ **エヌビディア**：パソコン、サーバー用GPU大手（**ファブレス**）。AI用GPUが拡大中。アーム買収が成功すればCPUに進出。
- ✓ **AMD**：パソコン用CPU、GPUでインテルを追撃中（**ファブレス**）。サーバー用CPUも伸長。2022年に5ナノ進出へ。
- ✓ **クアルコム**：スマートフォン用チップセット（Android用）でトップシェア（**ファブレス**）。高性能パソコン、自動車向けへ展開中。
- ✓ **インテル**：**IDM（Integrated Device Manufacturer）**の大手。パソコン用、サーバー用CPUの最大手だが、近年はAMDに押されている。2023年に現在構築中の7ナノラインの生産を開始する予定だが、21年、22年は10ナノの増強でしのぐ見通し。ファウンドリ事業に進出する計画（アリゾナ新工場は2024年稼働開始予定）。中期経営計画「IDM2.0」を始動。
- ✓ **マイクロン・テクノロジー**：メモリ大手。DRAMに強い。

## インテル、AMD、エヌビディアの四半期売上高

	インテル	前年比	AMD	前年比
2019年1-3月期	16,061	0.0%	1,272	-22.8%
2019年4-6月期	16,505	-2.7%	1,531	-12.8%
2019年7-9月期	19,190	0.1%	1,801	9.0%
2019年10-12月期	20,209	8.3%	2,127	42.7%
2020年1-3月期	19,828	23.5%	1,786	40.4%
2020年4-6月期	19,728	19.5%	1,932	26.2%
2020年7-9月期	18,333	-4.5%	2,801	55.5%
2020年10-12月期	19,978	-1.1%	3,244	52.5%
2021年1-3月期	19,673	-0.8%	3,445	92.9%
2021年4-6月期	19,631	-0.5%	3,850	99.3%
2021年7-9月期	19,192	4.7%	4,313	54.0%
<b>2021年10-12月期</b>				

	エヌビディア	前年比
2019年2-4月期	2,220	-30.8%
2019年5-7月期	2,579	-17.4%
2019年8-10月期	3,014	-5.2%
2019年11月-2020年1月期	3,105	40.8%
2020年2-4月期	3,080	38.7%
2020年5-7月期	3,866	49.9%
2020年8-10月期	4,726	56.8%
2020年11月-2021年1月期	5,003	61.1%
2021年2-4月期	5,661	83.8%
2021年5-7月期	6,507	68.3%
2021年8-10月期	7,103	50.3%
<b>2021年11月-2022年1月期</b>		

	(参考) TSMC:HPC売上高 (USドルベース)	前年比
2019年1-3月期	2,059	-23.9%
2019年4-6月期	2,480	-21.0%
2019年7-9月期	2,726	-2.7%
2019年10-12月期	3,013	10.5%
2020年1-3月期	3,093	50.2%
2020年4-6月期	3,425	38.1%
2020年7-9月期	4,492	64.8%
2020年10-12月期	3,931	30.5%
2021年1-3月期	4,522	46.2%
2021年4-6月期	5,183	51.3%
2021年7-9月期	5,505	22.6%
<b>2021年10-12月期</b>	<b>5,822</b>	<b>48.1%</b>

単位：百万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

## ファウンドリ市場上位5社

順位	会社名	2021年4-6月期 売上高	2021年7-9月期 売上高	前期比	2021年4-6月期 市場シェア	2021年7-9月期 市場シェア
1	TSMC	13,300	14,884	11.9%	52.9%	53.1%
2	サムスン	4,334	4,810	11.0%	17.3%	17.1%
4	UMC	1,819	2,042	12.3%	7.2%	7.3%
3	グローバルファウンドリーズ	1,522	1,705	12.0%	6.1%	6.1%
5	SMIC	1,344	1,415	5.3%	5.3%	5.0%

単位：百万ドル

出所：TrendForce2021年12月2日付けプレスリリースより楽天証券作成

## TSMCの業績：四半期

	2021年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年12月期 1Q会社予想	2022年12月期 1Q楽天証券予想
売上高	362,410	372,145	414,671	<b>438,189</b>	<b>466,500</b>	<b>474,000</b>
前年比	16.7%	19.8%	16.3%	<b>21.2%</b>	<b>28.7%</b>	<b>30.8%</b>
営業利益	150,538	145,667	171,004	<b>182,772</b>	<b>200,700</b>	<b>208,500</b>
営業利益率	41.5%	39.1%	41.2%	<b>41.7%</b>	<b>43.0%</b>	<b>44.0%</b>
前年比	17.1%	11.1%	14.0%	<b>16.3%</b>	<b>33.3%</b>	<b>43.1%</b>
当期純利益	139,690	134,359	156,259	<b>166,232</b>		<b>189,700</b>
前年比	19.4%	11.2%	13.8%	<b>16.4%</b>		<b>35.8%</b>

単位：百万台湾ドル（1 USドル=27.6台湾ドル、1円=0.24台湾ドル）、台湾ドル、%、倍

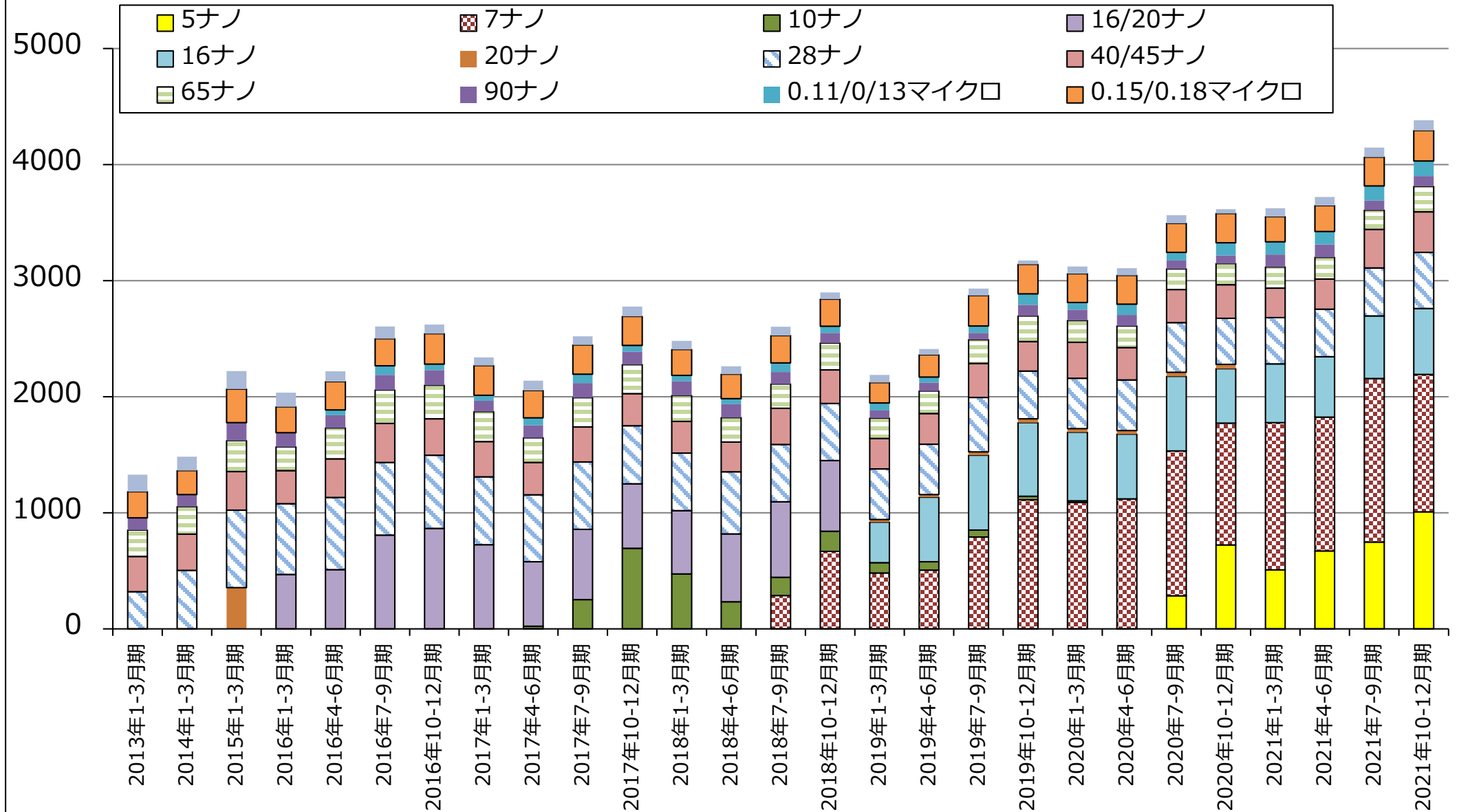
出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想レンジの中心値。

# TSMCのテクノロジー別売上高

(単位：億台湾ドル、出所：会社資料より楽天証券計算)



# TSMCの用途別売上高

用途別売上高：構成比	2021年1-3月期	2021年4-6月期	2021年7-9月期	2021年10-12月期
スマートフォン	45%	42%	44%	<b>44%</b>
ハイパフォーマンスコンピューティング（HPC）	35%	39%	37%	<b>37%</b>
I oT	9%	8%	9%	<b>9%</b>
自動車	4%	4%	4%	<b>4%</b>
デジタル民生機器	4%	4%	3%	<b>3%</b>
その他	3%	3%	3%	<b>3%</b>
合計	100%	100%	100%	<b>100%</b>

用途別売上高：前年比	2021年1-3月期	2021年4-6月期	2021年7-9月期	2021年10-12月期
スマートフォン	7.2%	7.0%	11.3%	<b>4.6%</b>
ハイパフォーマンスコンピューティング（HPC）	36.1%	41.6%	16.3%	<b>44.7%</b>
I oT	16.7%	19.8%	16.3%	<b>55.8%</b>
自動車	16.7%	19.8%	132.7%	<b>61.6%</b>
デジタル民生機器	-6.7%	-4.2%	16.3%	<b>-9.1%</b>
その他	16.7%	19.8%	16.3%	<b>-9.1%</b>
合計	16.7%	19.8%	16.3%	<b>21.2%</b>

単位：億台湾ドル、%

出所：会社資料より楽天証券作成

注：用途別売上高と前年比は会社公表の構成比より楽天証券試算。

## TSMCの業績

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期 楽天証券予想 (前回)	2022年12月期 楽天証券予想 (今回)	2023年12月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	1,069,985	1,339,255	<b>1,587,415</b>	2,080,000	<b>2,080,000</b>	<b>2,800,000</b>
前年比	3.7%	25.2%	<b>18.5%</b>	31.0%	<b>31.0%</b>	<b>34.6%</b>
営業利益	372,701	566,784	<b>649,981</b>	870,000	<b>894,000</b>	<b>1,240,000</b>
営業利益率	34.8%	42.3%	<b>40.9%</b>	41.8%	<b>43.0%</b>	<b>44.3%</b>
前年比	-2.8%	52.1%	<b>14.7%</b>	33.9%	<b>37.5%</b>	<b>38.7%</b>
当期純利益	345,264	517,885	<b>596,540</b>	802,000	<b>814,000</b>	<b>1,128,000</b>
前年比	-1.7%	50.0%	<b>15.2%</b>	34.4%	<b>36.5%</b>	<b>38.6%</b>
EPS	13.32	19.97	<b>23.01</b>	30.93	<b>31.39</b>	<b>43.50</b>
配当	9.5	10.0	<b>11.0</b>	15.0	<b>15.0</b>	<b>20.0</b>
PER	49.1	32.7	<b>28.4</b>	21.1	<b>20.8</b>	<b>15.0</b>

株価 654.00 台湾ドル (2022年1月19日)

株価 (NYSE ADR) 131.01 米ドル (2022年1月19日)

時価総額 16,958,220 百万台湾ドル (2022年1月19日)

発行済株数 25,930 百万株 (完全希薄化後)

単位：百万台湾ドル (1 USドル=27.6台湾ドル、1円=0.24台湾ドル)、台湾ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：TSMCは台湾市場に株式を、ニューヨーク市場にADRを上場している。ここでは台湾市場の株価によってPERと時価総額を計算した。

注3：会社予想は予想レンジの中心値。

## AMDの業績（ガイリンクス買収前）

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期 会社予想 (今回)	2021年12月期 楽天証券予想 (今回)	2022年12月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	6,731	9,763	<b>16,100</b>	<b>16,200</b>	<b>25,000</b>
前年比	4.0%	45.0%	<b>64.9%</b>	<b>65.9%</b>	<b>54.3%</b>
営業利益	631	1,369		<b>3,600</b>	<b>6,400</b>
営業利益率	9.4%	14.0%		<b>22.2%</b>	<b>25.6%</b>
前年比	39.9%	117.0%		<b>163.0%</b>	<b>77.8%</b>
当期純利益	341	2,490		<b>3,060</b>	<b>5,440</b>
前年比	1.2%	630.2%		<b>22.9%</b>	<b>77.8%</b>
EPS	0.28	2.02		<b>2.49</b>	<b>4.42</b>
配当	0.00	0.00		<b>0.00</b>	<b>0.00</b>
PER	462.7	63.4		<b>51.6</b>	<b>29.0</b>

株価 128.27 ドル（2022年1月19日）

時価総額 155,720 百万ドル（2022年1月19日）

発行済株数 1,230 百万株（完全希薄化後）

発行済株数 1,214 百万株（完全希薄化前）

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

注3：会社予想は予想の中心値。

## エヌビディアの業績

	2020年1月期	2021年1月期	2022年1月期 楽天証券予想 (今回)	2023年1月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	10,918	16,675	<b>26,800</b>	<b>39,000</b>
前年比	-6.8%	52.7%	<b>60.7%</b>	<b>45.5%</b>
営業利益	2,846	4,532	<b>10,000</b>	<b>16,300</b>
営業利益率	26.1%	27.2%	<b>37.3%</b>	<b>41.8%</b>
前年比	-25.2%	59.2%	<b>120.7%</b>	<b>63.0%</b>
当期純利益	2,796	4,332	<b>9,300</b>	<b>14,500</b>
前年比	-32.5%	54.9%	<b>114.7%</b>	<b>55.9%</b>
EPS	1.10	1.71	<b>3.66</b>	<b>5.71</b>
配当	0.64	0.64	<b>1.30</b>	<b>1.90</b>
PER	227.5	146.9	<b>68.4</b>	<b>43.9</b>

株価 250.67 ドル (2022年1月19日)

時価総額 626,424 百万ドル (2022年1月19日)

発行済株数 2,538 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 2,499 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

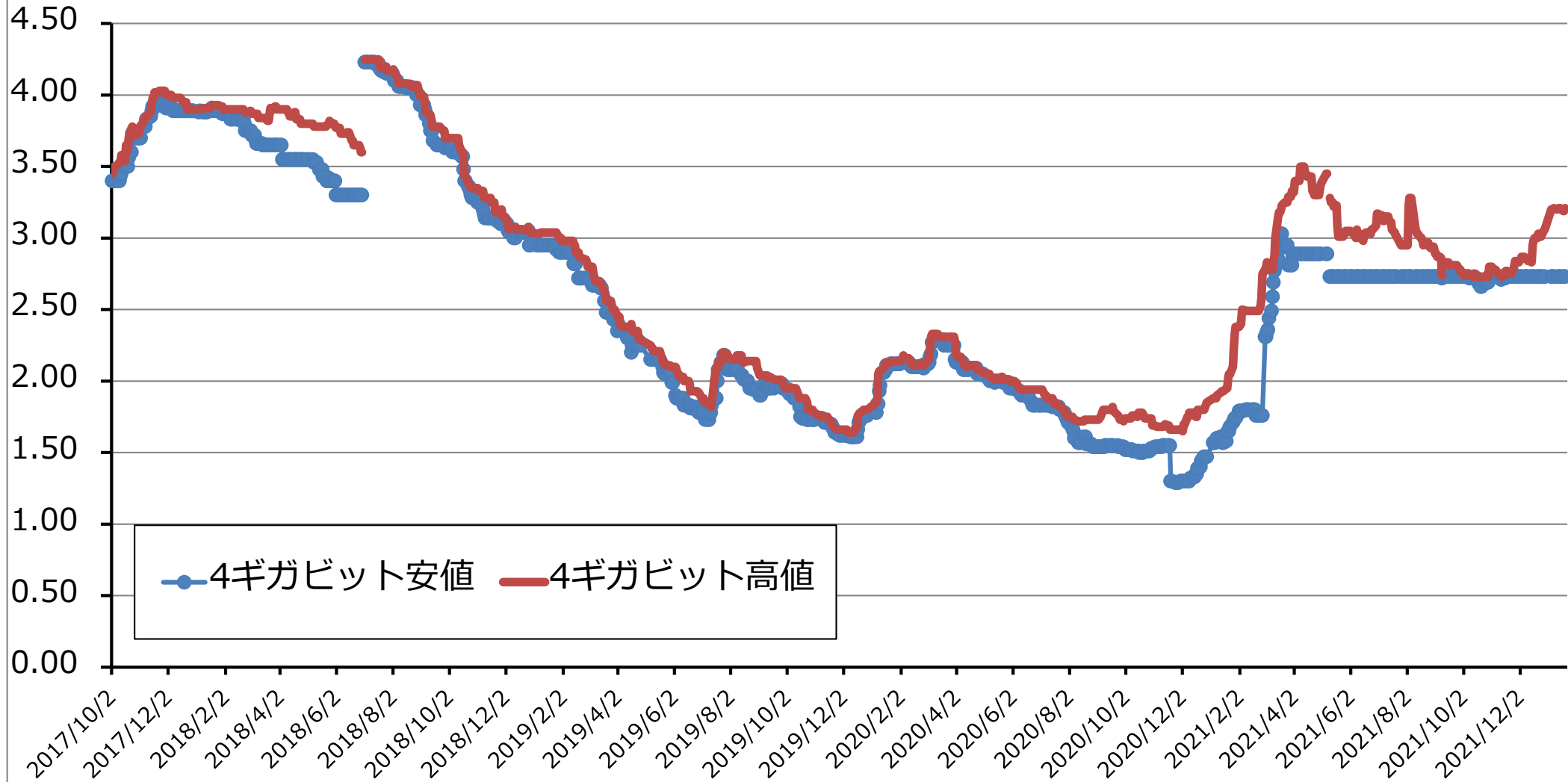
注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

# DRAMのスポット市況

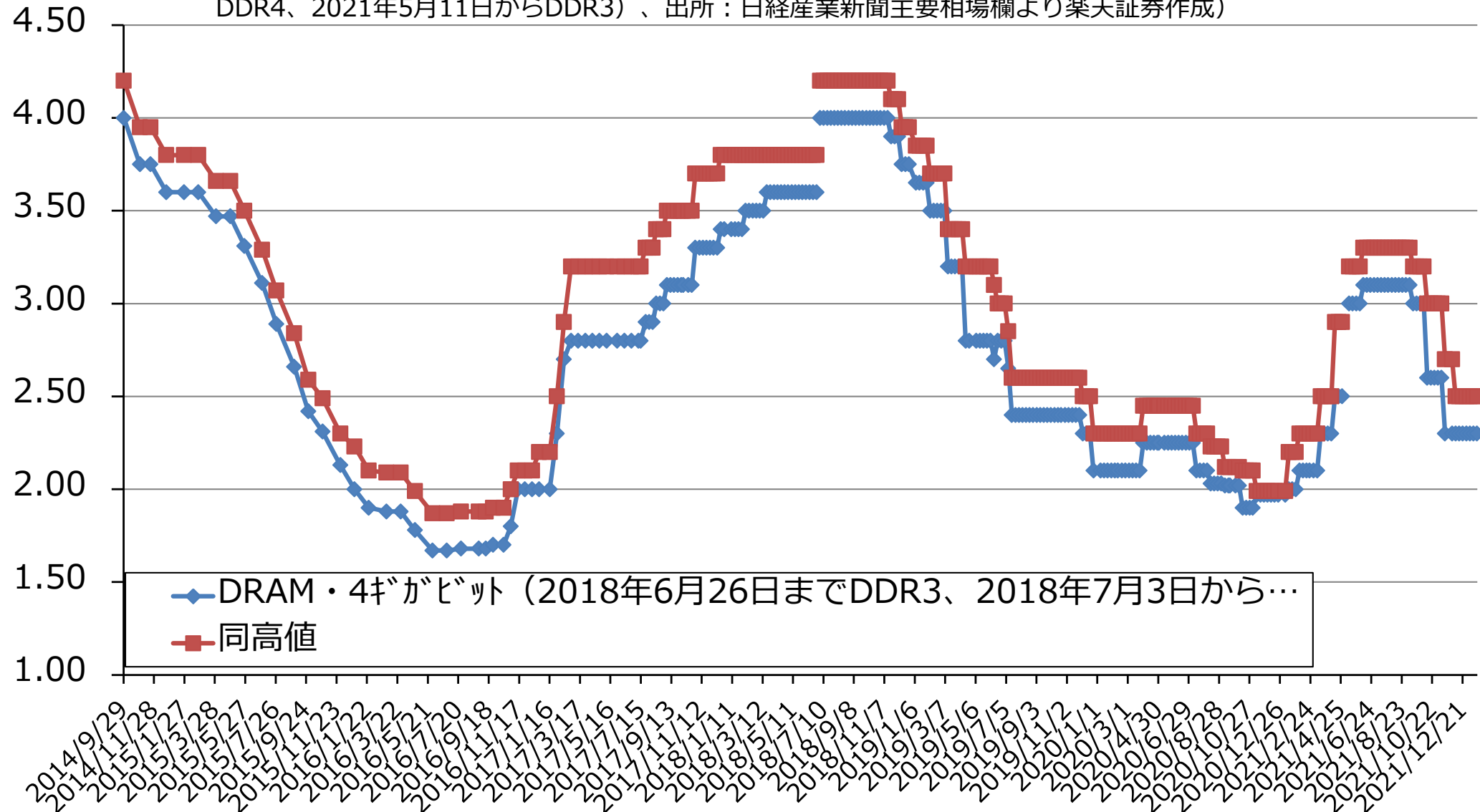
(単位：ドル、小口渡し、現金、出所：日本経済新聞主要相場欄より楽天証券作成、

注：4ギガビット品は、2018年6月29日までDDR3型、2018年6月30日～2021年5月7日はDDR4型、2021年5月10日からDDR3型。)



# DRAMの市況

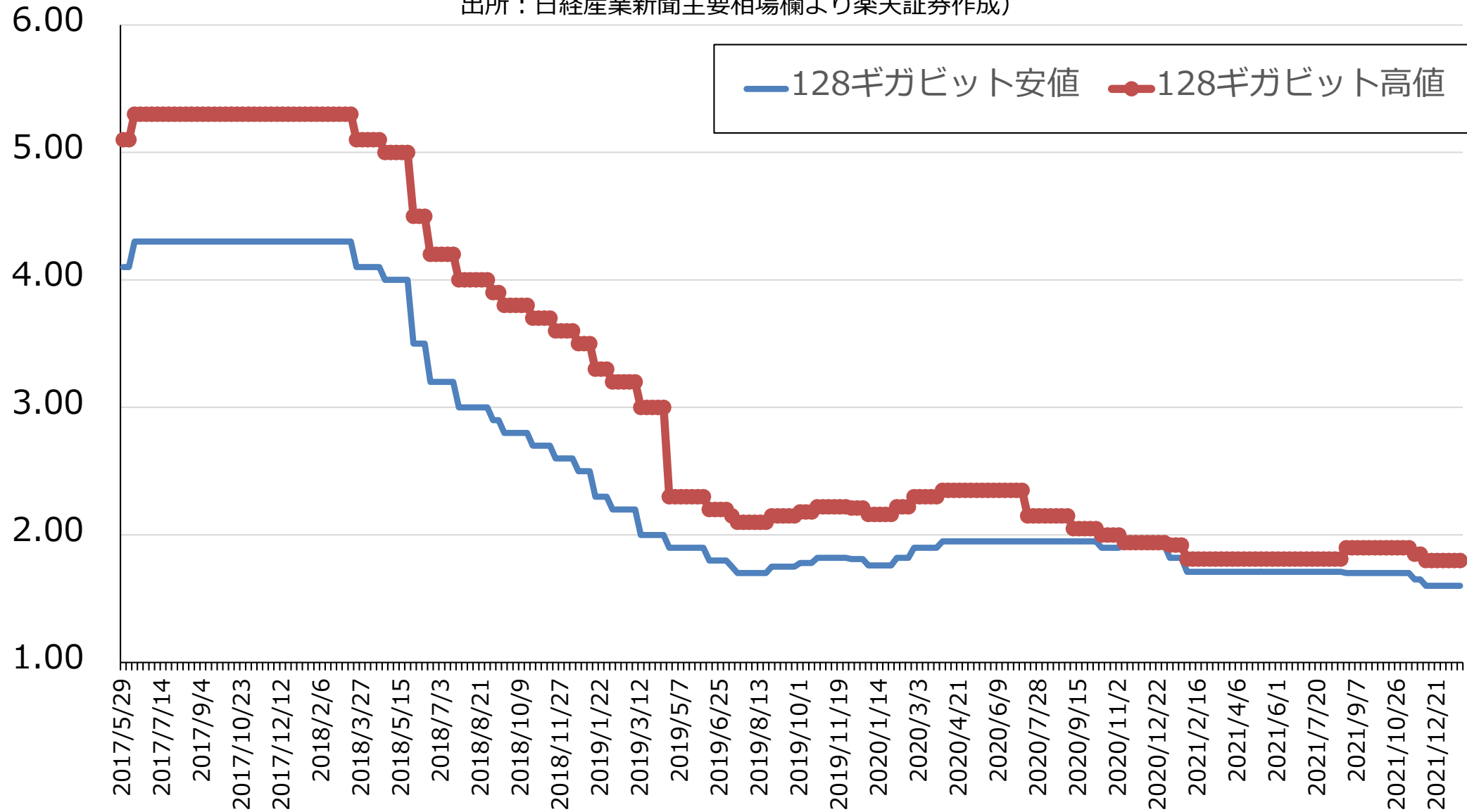
(単位：ドル、国内大口需要家渡し、4ギガビット (2018年6月26日までDDR3、2018年7月3日からDDR4、2021年5月11日からDDR3)、出所：日経産業新聞主要相場欄より楽天証券作成)



# NAND型フラッシュメモリの市況（2017年5月29日から）

（単位：ドル、国内大口需要家渡し、TLC（注：2017年5月30日付で従来の多値品がTLCに変更された）、

出所：日経産業新聞主要相場欄より楽天証券作成）



## マイクロン・テクノロジーの業績

	2020年8月期	2021年8月期	2022年8月期 楽天証券予想 (前回)	2022年8月期 楽天証券予想 (今回)	2022年8月期 楽天証券予想 (前回)	2023年8月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	21,435	<b>27,705</b>	34,000	<b>32,000</b>	39,000	<b>39,000</b>
前年比	-8.4%	<b>29.3%</b>	22.7%	<b>15.5%</b>	14.7%	<b>21.9%</b>
営業利益	3,003	<b>6,283</b>	10,000	<b>10,500</b>	12,000	<b>14,000</b>
営業利益率	14.0%	<b>22.7%</b>	29.4%	<b>32.8%</b>	30.8%	<b>35.9%</b>
前年比	-59.3%	<b>109.2%</b>	59.2%	<b>67.1%</b>	20.0%	<b>33.3%</b>
当期純利益	2,687	<b>5,861</b>	8,900	<b>9,300</b>	10,700	<b>12,400</b>
前年比	-57.4%	<b>118.1%</b>	51.9%	<b>58.7%</b>	20.2%	<b>33.3%</b>
EPS	2.38	<b>5.19</b>	7.88	<b>8.23</b>	9.47	<b>10.97</b>
配当	0.00	<b>0.00</b>	0.40	<b>0.40</b>	0.60	<b>0.60</b>
PER	37.8	<b>17.4</b>	11.4	<b>10.9</b>	9.5	<b>8.2</b>

株価 (NASDAQ) 90.00 ドル (2022年1月19日)

時価総額 100,710 百万ドル (2022年1月19日)

発行済株数 1,130 百万株(希薄化後)

発行済株数 1,119 百万株(希薄化前)

単位：100万ドル、%

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

# 3. 半導体製造装置

- **3ナノの生産能力が5ナノに匹敵するか上回る可能性がある。** 半導体設備投資が長期ブームになる可能性がある。
- 半導体設備投資の重要テーマ
- ✓ 2020年：10ナノ、7ナノ増強、**5ナノ量産投資+量産開始**、NAND投資再開
- ✓ 2021年：10ナノ、7ナノ、5ナノ増強、3ナノ初期投資、DRAM投資再開、NANDも一定の投資
- ✓ 2022年：5ナノ増強、**3ナノ量産投資+量産開始**、メモリ投資も継続か
- ✓ 2023年：5ナノ、3ナノ増強、
- ✓ 2023~2024年：2ナノ初期投資
- ✓ 2024年：3ナノ増強
- ✓ 2024~25年：**2ナノ量産投資+量産開始**
- ✓ NAND型フラッシュメモリは多層化が進む（64層→96層→128層→176層）。DRAMは微細化と高速化が進む（DDR4→DDR5）。

## 大手半導体メーカーの設備投資

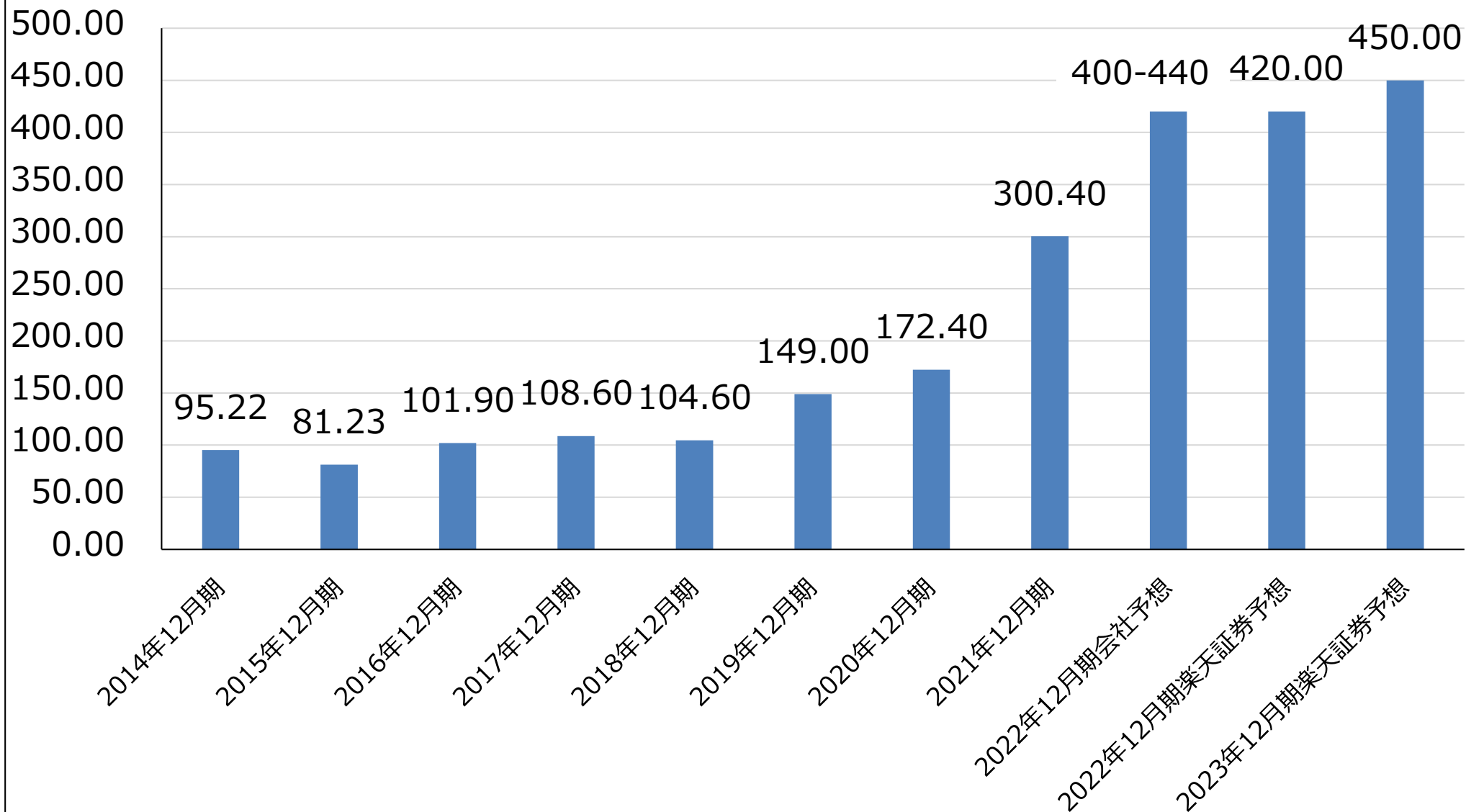
	TSMC (億米ドル)	前年比	インテル (億米ドル)	前年比	サムスン（半導体部門） (兆ウォン)	前年比
2014年12月期	95.22		101.05		14.0	
2015年12月期	81.23	-14.7%	73.26	-27.5%	14.7	5.0%
2016年12月期	101.90	25.4%	96.25	31.4%	13.2	-10.2%
2017年12月期	108.60	6.6%	117.78	22.4%	27.3	106.8%
2018年12月期	104.60	-3.7%	151.81	28.9%	23.7	-13.2%
2019年12月期	149.00	42.4%	162.13	6.8%	22.6	-4.6%
2020年12月期	172.40	15.7%	142.59	-12.1%	32.9	45.6%
2021年12月期会社予想	300.00	74.0%	180~190	26.2~33.2%		
2021年12月期楽天証券予想	300.00	74.0%	185.00	29.7%	40.0	21.6%
2021年12月期実績	<b>300.40</b>	<b>74.2%</b>				
2022年12月期会社予想	<b>400~440</b>	<b>33.2~46.5%</b>	250~280	35.1~51.4%		
2022年12月期楽天証券予想	420.00	40.0%			45.0	12.5%

出所：各会社資料、報道より楽天証券作成

注：1ウォン=0.096円、1ウォン=0.000843ドル。

# TSMCの年間設備投資

(単位：億米ドル、出所：会社資料より楽天証券作成)



## ● TSMCの設備投資計画の内訳

- ✓ 70～80%は先端半導体（2ナノ、3ナノ、5ナノ、7ナノ）の新規投資、能力増強等2024年量産開始と言われる2ナノの新工場を着工する模様）。約10%が先進パッケージングとマスク製造。10～20%が特殊技術に使われる計画。
- ✓ メタバース投資次第では、400～440億ドル規模の投資が今後数年間（3年程度？）続く可能性がある。その後も急減はなく、メタバース次第では更に上乘せの可能性もあろう。

## ● 今後の半導体設備投資の注目点

- ✓ 半導体製造装置メーカーの供給能力には限界があるかもしれない。TSMCが装置を計画通り確保しても、インテル、サムスンの設備投資計画が計画通り行かなくなる可能性もある。
- ✓ インテルはTSMCと仲良くするしか道がなくなるだろう。

# 半導体製造装置の主要製品市場シェア(2020年): 1

前工程	
コータ/デベロッパ	①東京エレクトロン 87%、②セメス 7%、③SCREENホールディングス 5%
ドライエッチング装置 (プラズマエッチングその他)	①ラムリサーチ 47%、②東京エレクトロン 27%、③アプライド・マテリアルズ 17%、④日立ハイテク 3%、⑤セメス 3%
ALD (原子層堆積) 成膜装置	①ASMI 46%、②東京エレクトロン 29%、③ラムリサーチ 10%、④ウォニックIPS 7%、⑤ジェソン 3%、⑥アプライド・マテリアルズ 3%
CVD	①東京エレクトロン 42%、②KOKUSAI ELECTRIC 30%、③ラムリサーチ 17%、④アプライド・マテリアルズ 8%、⑤ユージンテック 2%
プラズマCVD	①アプライド・マテリアルズ 49%、②ラムリサーチ 34%、③ウォニックIPS 8%、④テス 4%、⑤ASMI 3%
PVD	①アプライド・マテリアルズ 87%、②アルバック 5%、③KLA 3%
酸化/拡散成膜装置	①東京エレクトロン 48%、②KOKUSAI ELECTRIC 35%、③ASMI 11%、④ナウラ 6%
CMP装置	①アプライド・マテリアルズ 64%、②荏原製作所 29%、
洗浄装置 (枚葉式)	①SCREENホールディングス 38%、②東京エレクトロン 19%、③セメス 19%、④ラムリサーチ 18%、⑤ACMリサーチ 5%
洗浄装置 (バッチ式)	①SCREENホールディングス 70%、②東京エレクトロン 15%、③ナウラ 8%
ウェハプローバ(ウェハの検査機器)	①東京エレクトロン 45%、②東京精密 43%、③セミックス 6%、④セメス 2%
露光装置 : EUV	①ASML 100%
同 : ArF液浸	①ASML 92%、②ニコン 8%
同 : KrF	①ASML 77%、②キヤノン 20%、③ニコン 3%
同 : i線	①キヤノン 70%、②ASML 23%、③ニコン 7%
マスク欠陥検査装置	①レーザーテック 60% (EUV用は100%)、②KLA 40%
シリコンウェハ欠陥検査装置 (量産用)	①KLA 100% (先端半導体向け)

出所：会社資料、報道、ヒアリングより楽天証券作成。一部楽天証券推定。

## 半導体製造装置の主要製品市場シェア(2020年):2

後工程	
メモリ・テスト	①アドバンテスト 56%、②テラダイン 30~35%、③ユニテスト、ワイアイケイ、エスコン
SoCテスト	①テラダイン 50~55%、②アドバンテスト 38%、③コヒュー
ダイサ (ウェハをチップに切り出す)	①ディスコ 80%、②東京精密、ADT
ボンダー (ICチップとリードフレームを接着する)	キューリック・アンド・ソファ、新川 (ヤマハ発動機傘下)、芝浦メカトロニクスなど

出所：会社資料、報道、ヒアリングより楽天証券作成。一部楽天証券推定。

- ✓ **ASMLホールディング**：EUV露光装置の独占企業。
- ✓ **アプライド・マテリアルズ**：世界最大の半導体製造装置メーカー。プラズマCVD、PVDなど高シェア製品が多い。
- ✓ **KLAコーポレーション**：半導体用検査装置の最大手。先端半導体量産ライン用シリコンウェハ欠陥検査装置でシェア100%。
- ✓ **シノプシス**：EDA最大手。EDAの大手3社は全てアメリカの会社で、EDAを使わなければロジック半導体の設計は出来ない。
- ✓ **東京エレクトロン**：前工程の大手。エッチング、成膜、洗浄に注力中。
- ✓ **レーザーテック**：EUV用フォトマスク欠陥検査装置（EUV光を使うタイプ）で市場シェア100%。
- ✓ **アドバンテスト、テラダイン**：ロジック、メモリテスト市場を2分。
- ✓ **SCREENホールディングス**：ウェハ洗浄装置で世界トップ。
- ✓ **ディスコ**：ダイサ、グラインダで市場シェア約80%。

## ASMLホールディングスの業績：四半期

	2021年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2021年12月期 1Q会社予想
売上高	4,364	4,020	5,241	<b>4,986</b>	<b>3,400</b>
前年比	78.8%	20.9%	32.4%	<b>17.2%</b>	<b>-22.1%</b>
営業利益	1,561	1,239	1,919	<b>2,031</b>	<b>700</b>
営業利益率	35.8%	30.8%	36.6%	<b>40.7%</b>	<b>20.6%</b>
前年比	265.6%	36.9%	57.8%	<b>35.0%</b>	<b>-55.2%</b>
当期純利益	1,331	1,038	1,740	<b>1,773</b>	
前年比	240.4%	38.2%	63.8%	<b>31.2%</b>	

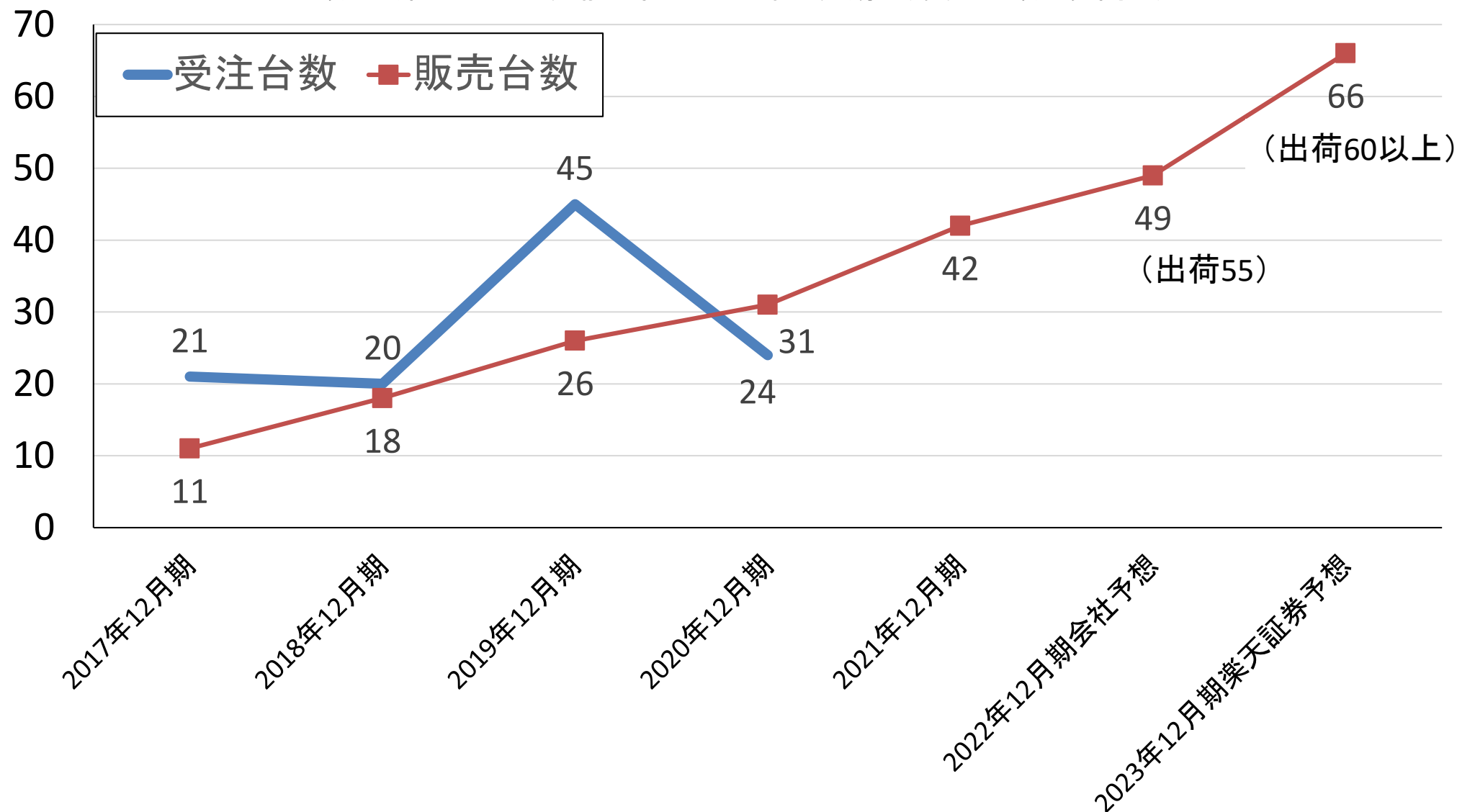
単位：百万ユーロ、ユーロ、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

# ASMLのEUV露光装置：受注台数と販売台数

(単位：台、年度ベース、出所：会社資料より楽天証券作成、注：2022年12月期、2023年12月期出荷台数は会社計画の生産能力。注：2021年12月期より受注台数は非開示)



## ASMLホールディングスの業績

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期 楽天証券予想 (前回)	2022年12月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)	2023年12月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)
売上高	11,820	13,979	<b>18,611</b>	24,000	<b>22,500</b>	<b>28,000</b>
前年比	8.0%	18.3%	<b>33.1%</b>	29.0%	<b>20.9%</b>	<b>24.4%</b>
営業利益	2,791	4,052	<b>6,750</b>	8,800	<b>8,300</b>	<b>11,000</b>
営業利益率	23.6%	29.0%	<b>36.3%</b>	36.7%	<b>36.9%</b>	<b>39.3%</b>
前年比	-5.9%	45.2%	<b>66.6%</b>	30.4%	<b>23.0%</b>	<b>32.5%</b>
当期純利益	2,592	3,554	<b>5,883</b>	7,480	<b>7,050</b>	<b>9,350</b>
前年比	0.0%	37.1%	<b>65.5%</b>	27.1%	<b>19.8%</b>	<b>32.6%</b>
EPS	6.40	8.78	<b>14.53</b>	18.47	<b>17.41</b>	<b>23.09</b>
配当	2.40	2.75	<b>5.50</b>	5.60	<b>6.50</b>	<b>8.50</b>
PER	97.8	71.4	<b>43.1</b>	33.9	<b>36.0</b>	<b>27.1</b>

株価（阿姆斯特ダム） 626.20 ユーロ（2022年1月19日）

株価（NASDAQ） 698.82 米ドル（2022年1月19日）

時価総額 253,173 百万ユーロ（2022年1月19日）

発行済株数 405.0 百万株（完全希薄化後）

発行済株数 404.3 百万株（完全希薄化前）

単位：百万ユーロ、ユーロ、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

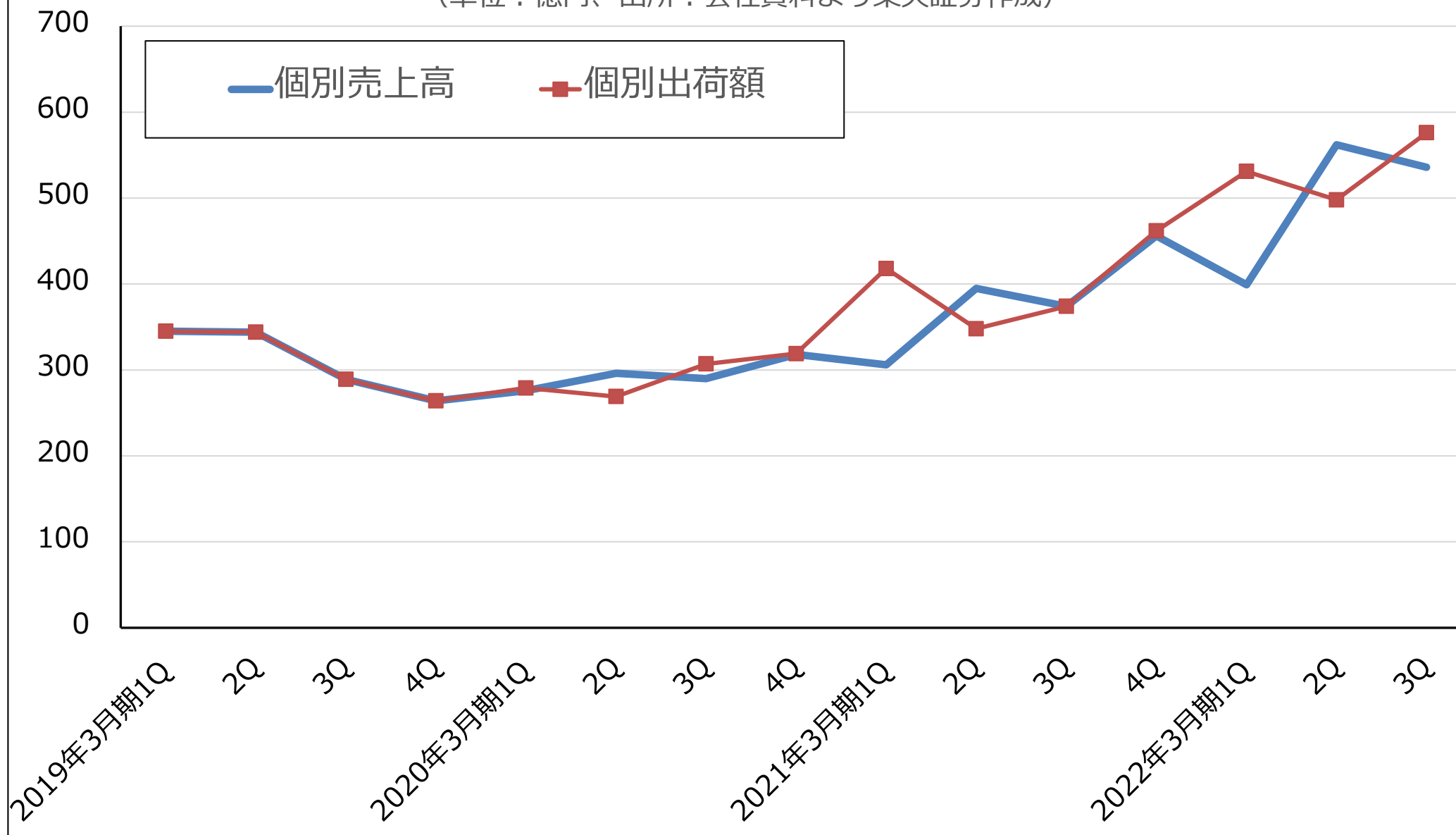
注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

注3：ASMLホールディングスは阿姆斯特ダム、NASDAQに上場しているが、ここでは阿姆斯特ダム市場の株価でPERと時価総額を計算した。

# ディスコ：個別（単独）売上高と出荷額

(単位：億円、出所：会社資料より楽天証券作成)



## ディスコ：個別（単独）売上高と出荷額

	2021年3月期1Q	2Q	3Q	4Q	2022年3月期1Q	2Q	3Q
個別売上高	306	395	374	456	399	562	536
前年比	10.9%	33.4%	29.0%	43.4%	30.4%	42.3%	43.3%
個別出荷額	418	348	374	462	531	498	576
前年比	49.8%	29.4%	21.8%	44.8%	27.0%	43.1%	54.0%

単位：億円（端数切捨て）、%

出所：会社資料より楽天証券作成

## ディスコ：連結受注高、売上高、出荷額

	2021年3月期1Q	2Q	3Q	4Q	2022年3月期1Q	2Q	3Q会社予想
連結売上高	356	475	443	552	482	677	595
前年比	8.9%	35.3%	28.8%	42.6%	35.4%	42.5%	34.3%
連結出荷額	498	418	446	562	626	604	620
前年比	55.1%	30.6%	27.1%	41.2%	25.7%	44.5%	39.0%
受注高	441	378	480	725	719	709	
受注残（出荷済みを除く）	214	174	209	372	465	570	
受注残	575	478	515	688	925	956	

単位：億円（端数切捨て）、%

出所：会社資料より楽天証券作成

## ディスコの業績

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 楽天証券予想 (前回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (前回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	147,500	141,083	182,857	244,000	<b>249,000</b>	270,000	<b>280,000</b>
前年比	-11.9%	-4.4%	29.6%	33.4%	<b>36.2%</b>	10.7%	<b>12.4%</b>
営業利益	38,645	36,451	53,106	83,000	<b>86,000</b>	95,000	<b>102,000</b>
営業利益率	26.2%	25.8%	29.0%	34.0%	<b>34.5%</b>	35.2%	<b>36.4%</b>
前年比	-24.2%	-5.7%	45.7%	56.3%	<b>61.9%</b>	14.5%	<b>18.6%</b>
経常利益	38,974	38,314	53,629	85,000	<b>88,000</b>	97,000	<b>104,000</b>
前年比	-26.0%	-1.7%	40.0%	58.5%	<b>64.1%</b>	14.1%	<b>18.2%</b>
当期純利益	28,824	27,653	39,091	60,500	<b>62,600</b>	69,000	<b>73,900</b>
前年比	-22.5%	-4.1%	41.4%	54.8%	<b>60.1%</b>	14.0%	<b>18.1%</b>
EPS	798.7	766.3	1,083.2	1,676.5	<b>1,734.7</b>	1,912.0	<b>2,047.8</b>
配当	322.0	438.0	677.0	830.0	<b>860.0</b>	950.0	<b>1,020.0</b>
PER (倍)	42.5	44.3	31.3	20.3	<b>19.6</b>	17.8	<b>16.6</b>

株価 33,950 円(2022/1/19)

発行済み株数 36,087 千株

時価総額 1,225,154 百万円(2022/1/19)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

# アプライド・マテリアルズの業績

	2019年10月期	2020年10月期	2021年10月期	2022年10月期 楽天証券予想 (前回)	2022年10月期 楽天証券予想 (今回)	2023年10月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	14,608	17,202	<b>23,063</b>	30,000	<b>28,000</b>	<b>34,000</b>
前年比	-12.6%	17.8%	<b>34.1%</b>	30.1%	<b>21.4%</b>	<b>21.4%</b>
営業利益	3,350	4,365	<b>6,889</b>	9,500	<b>8,800</b>	<b>11,500</b>
営業利益率	22.9%	25.4%	<b>29.9%</b>	31.7%	<b>31.4%</b>	<b>33.8%</b>
前年比	-25.4%	30.3%	<b>57.8%</b>	37.9%	<b>27.7%</b>	<b>30.7%</b>
当期純利益	2,706	3,619	<b>5,888</b>	8,360	<b>7,480</b>	<b>9,780</b>
前年比	-10.9%	33.7%	<b>62.7%</b>	42.0%	<b>27.0%</b>	<b>30.7%</b>
EPS	2.98	3.99	<b>6.49</b>	9.22	<b>8.25</b>	<b>10.78</b>
配当	0.83	0.87	<b>0.94</b>	1.90	<b>1.20</b>	<b>1.50</b>
PER	48.0	35.9	<b>22.0</b>	15.5	<b>17.3</b>	<b>13.3</b>

株価 (NASDAQ) 143.07 ドル (2022年1月19日)

時価総額 128,477 百万ドル (2022年1月19日)

発行済株数 907 百万株(完全希薄化後)

発行済株数 898 百万株(完全希薄化前)

単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

## KLAコーポレーションの業績

	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期 楽天証券予想 (前回)	2022年6月期 楽天証券予想 (今回)	2023年6月期 楽天証券予想 (前回)	2023年6月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	5,806	<b>6,919</b>	8,800	<b>9,300</b>	10,300	<b>12,000</b>
前年比	27.1%	<b>19.2%</b>	27.2%	<b>34.4%</b>	17.0%	<b>29.0%</b>
営業利益	1,759	<b>2,489</b>	3,500	<b>3,800</b>	4,300	<b>5,100</b>
営業利益率	30.3%	<b>36.0%</b>	39.8%	<b>40.9%</b>	41.7%	<b>42.5%</b>
前年比	26.6%	<b>41.5%</b>	40.6%	<b>52.7%</b>	22.9%	<b>34.2%</b>
当期純利益	1,217	<b>2,078</b>	2,920	<b>3,200</b>	3,590	<b>4,300</b>
前年比	3.5%	<b>70.7%</b>	40.5%	<b>54.0%</b>	22.9%	<b>34.4%</b>
EPS	7.93	<b>13.55</b>	19.03	<b>20.86</b>	23.40	<b>28.03</b>
配当	3.45	<b>3.75</b>	5.20	<b>6.40</b>	6.40	<b>8.00</b>
PER	49.6	<b>29.0</b>	20.7	<b>18.8</b>	16.8	<b>14.0</b>

株価 393.19 ドル (2022年1月19日)

時価総額 59,895 百万ドル (2022年1月19日)

発行済株数 153.410 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 152.330 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

## 東京エレクトロンの業績

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)	2024年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	1,127,286	1,399,102	<b>1,900,000</b>	<b>1,900,000</b>	<b>2,300,000</b>	<b>2,750,000</b>
前年比	-11.8%	24.1%	<b>35.8%</b>	<b>35.8%</b>	<b>21.1%</b>	<b>19.6%</b>
営業利益	237,292	320,685	<b>551,000</b>	<b>551,000</b>	<b>700,000</b>	<b>870,000</b>
営業利益率	21.0%	22.9%	<b>29.0%</b>	<b>29.0%</b>	<b>30.4%</b>	<b>31.6%</b>
前年比	-23.6%	35.1%	<b>71.8%</b>	<b>71.8%</b>	<b>27.0%</b>	<b>24.3%</b>
経常利益	244,979	322,103	<b>551,000</b>	<b>551,000</b>	<b>700,000</b>	<b>870,000</b>
前年比	-23.8%	31.5%	<b>71.1%</b>	<b>71.1%</b>	<b>27.0%</b>	<b>24.3%</b>
当期純利益	185,206	242,941	<b>400,000</b>	<b>400,000</b>	<b>508,000</b>	<b>631,000</b>
前年比	-25.4%	31.2%	<b>64.6%</b>	<b>64.6%</b>	<b>27.0%</b>	<b>24.2%</b>
EPS	1,189.5	1,560.4	<b>2,569.1</b>	<b>2,569.1</b>	<b>3,262.8</b>	<b>4,052.8</b>
配当	588.0	781.0	<b>1,284.0</b>	<b>1,284.0</b>	<b>1,631.0</b>	<b>2,026.0</b>
PER (倍)	51.8	39.5	<b>24.0</b>	<b>24.0</b>	<b>18.9</b>	<b>15.2</b>

株価 61,590 円(2022/1/19)

発行済み株数 155,696 千株

時価総額 9,589,317 百万円(2022/1/19)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

## レーザーテックの業績

	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期 会社予想 (今回)	2022年6月期 楽天証券予想 (今回)	2023年6月期 楽天証券予想 (今回)	2024年6月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	42,572	70,248	<b>83,000</b>	<b>88,000</b>	<b>126,000</b>	<b>180,000</b>
前年比	48.0%	65.0%	<b>18.2%</b>	<b>25.3%</b>	<b>43.2%</b>	<b>42.9%</b>
営業利益	15,062	26,074	<b>27,000</b>	<b>29,000</b>	<b>46,000</b>	<b>72,000</b>
営業利益率	35.4%	37.1%	<b>32.5%</b>	<b>33.0%</b>	<b>36.5%</b>	<b>40.0%</b>
前年比	89.7%	73.1%	<b>3.6%</b>	<b>11.2%</b>	<b>58.6%</b>	<b>56.5%</b>
経常利益	15,115	26,438	<b>27,000</b>	<b>29,000</b>	<b>46,000</b>	<b>72,000</b>
前年比	92.9%	74.9%	<b>2.1%</b>	<b>9.7%</b>	<b>58.6%</b>	<b>56.5%</b>
当期純利益	10,823	19,250	<b>21,000</b>	<b>22,500</b>	<b>35,700</b>	<b>55,900</b>
前年比	82.4%	77.9%	<b>9.1%</b>	<b>16.9%</b>	<b>58.7%</b>	<b>56.6%</b>
EPS	120.0	213.5	<b>232.9</b>	<b>249.5</b>	<b>395.9</b>	<b>619.9</b>
配当	42.5	75.0	<b>82.0</b>	<b>87.0</b>	<b>139.0</b>	<b>217.0</b>
PER (倍)	233.9	131.5	<b>120.6</b>	<b>112.5</b>	<b>70.9</b>	<b>45.3</b>

株価 28,075 円(2022/1/19)

発行済み株数 90,178 千株

時価総額 2,531,747 百万円(2022/1/19)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期純利益は親会社の所有者に帰属する当期純利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

## アドバンテストの業績

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	275,894	312,789	<b>400,000</b>	<b>400,000</b>	<b>500,000</b>
前年比	-2.3%	13.4%	<b>27.9%</b>	<b>27.9%</b>	<b>25.0%</b>
営業利益	58,708	70,726	<b>105,000</b>	<b>105,000</b>	<b>145,000</b>
営業利益率	21.3%	22.6%	<b>26.3%</b>	<b>26.3%</b>	<b>29.0%</b>
前年比	-9.2%	20.5%	<b>48.5%</b>	<b>48.5%</b>	<b>38.1%</b>
税引前利益	58,574	69,618	<b>105,000</b>	<b>105,000</b>	<b>145,000</b>
前年比	-11.5%	18.9%	<b>50.8%</b>	<b>50.8%</b>	<b>38.1%</b>
当期利益	53,532	69,787	<b>78,750</b>	<b>78,800</b>	<b>108,800</b>
前年比	-6.1%	30.4%	<b>12.8%</b>	<b>12.9%</b>	<b>38.1%</b>
EPS	274.4	357.7	<b>403.6</b>	<b>403.9</b>	<b>557.7</b>
配当	82.0	118.0	---	<b>133.0</b>	<b>183.0</b>
PER (倍)	37.2	28.5	<b>25.3</b>	<b>25.3</b>	<b>18.3</b>

株価 10,210 円(2022/1/19)

発行済み株数 195,099 千株

時価総額 1,991,961 百万円(2022/1/19)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期利益は親会社の所有者に帰属する当期利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

## SCREENホールディングスの業績

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	323,249	320,322	<b>409,000</b>	<b>409,000</b>	<b>471,000</b>
前年比	-11.3%	-0.9%	<b>27.7%</b>	<b>27.7%</b>	<b>15.2%</b>
営業利益	12,561	24,492	<b>54,500</b>	<b>54,500</b>	<b>72,000</b>
営業利益率	3.9%	7.6%	<b>13.3%</b>	<b>13.3%</b>	<b>15.3%</b>
前年比	-57.6%	95.0%	<b>122.5%</b>	<b>122.5%</b>	<b>32.1%</b>
経常利益	11,636	22,720	<b>51,500</b>	<b>51,500</b>	<b>69,000</b>
前年比	-60.3%	95.3%	<b>126.7%</b>	<b>126.7%</b>	<b>34.0%</b>
当期純利益	5,010	15,164	<b>36,000</b>	<b>36,000</b>	<b>48,300</b>
前年比	-72.3%	202.7%	<b>137.4%</b>	<b>137.4%</b>	<b>34.2%</b>
EPS	107.6	325.6	<b>772.9</b>	<b>772.9</b>	<b>1,037.0</b>
配当	30.0	90.0	<b>231.0</b>	<b>231.0</b>	<b>311.0</b>
PER (倍)	112.3	37.1	<b>15.6</b>	<b>15.6</b>	<b>11.6</b>

株価 12,080 円(2022/1/19)

発行済み株数 46,578 千株

時価総額 562,662 百万円(2022/1/19)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

# 4. メタバーース

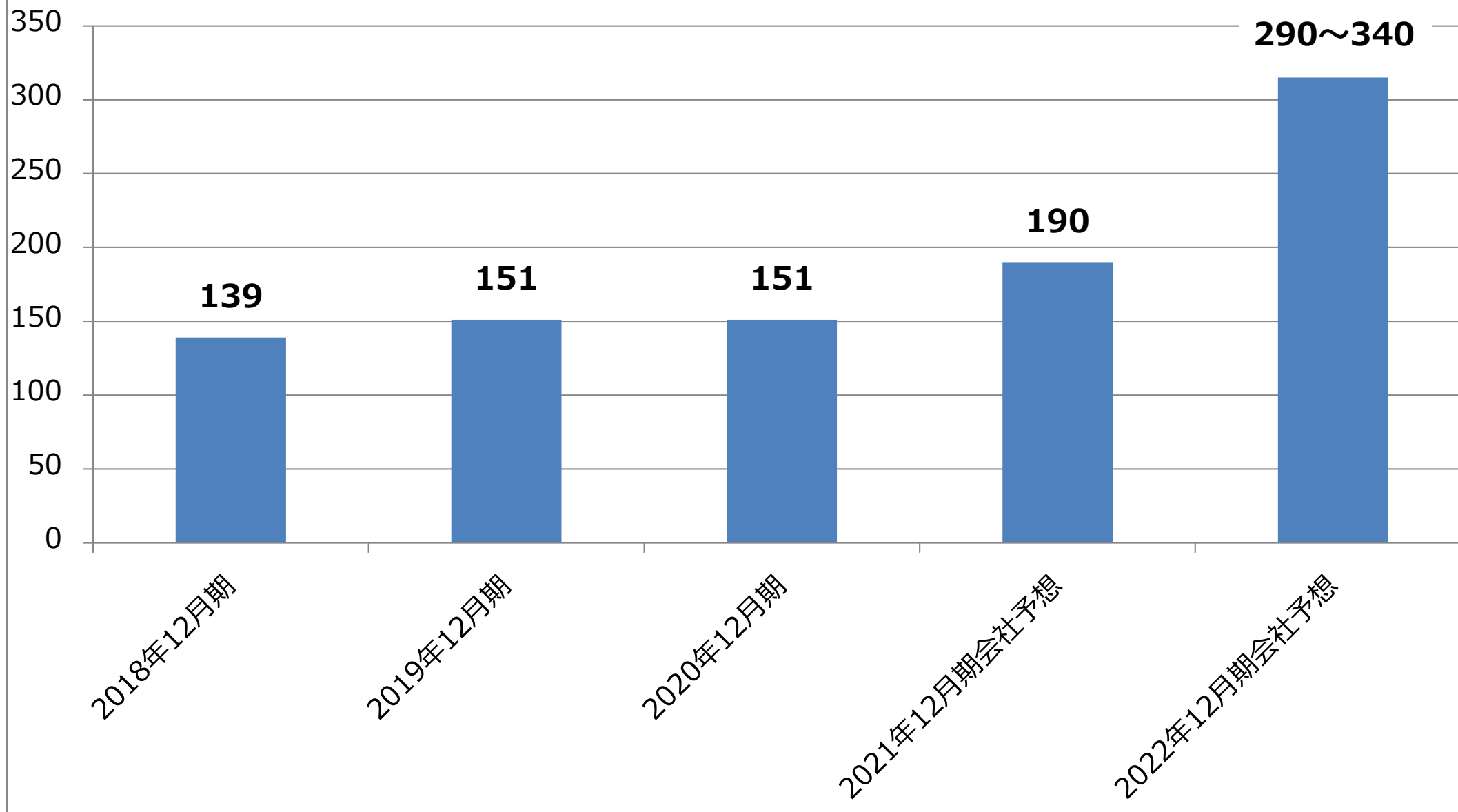
## ● メタバーースとは何か

- ✓ メタバーース (Metaverse) は、SF作家ニール・スティーヴンズの1992年の著作「スノウ・クラッシュ」(1992年)の作中に登場するインターネット上の仮想世界のこと。インターネット上の仮想空間サービスの通称としても用いられる。
- ✓ 仮想空間に自分自身のアバター(分身)を置き、そのアバターが様々な行動を行う。
- ✓ 3Dゴーグル(オキュラスなど)を装着することによって、VR、AR体験が可能になる。
- ✓ メタバーースが関連する分野は、ビジネス、教育・研修、エンタテインメント(ゲーム、音楽・ライブ、映画・ドラマなど)など、現実社会でデジタルに置き換えることが出来る分野になる。

- ✓ 課題は、大規模ネットワークシステムの構築、それに対する継続的な投資、個人情報保護などのセキュリティなど。
- ✓ 2021年7月、フェイスブック（現メタ・プラットフォームズ）は、「メタバース」に会社を挙げて注力する姿勢を示した。
- ✓ 2021年8月、フェイスブックは仮想オフィスサービス「Horizon Workrooms」を公開。
- ✓ 2021年10月28日付けで、フェイスブックは「メタ・プラットフォームズ」に社名変更した。
- ✓ マイクロソフトも、自社のメタバースでTeamsが使えるようになるとした。パワーポイント、エクセルも使える。
- ✓ 2022年1月18日、マイクロソフト、アクティビジョン・ブリザードの買収を発表（全額現金で687億ドル）。ゲームを核の一つとしてメタバース構築へ注力する意向。

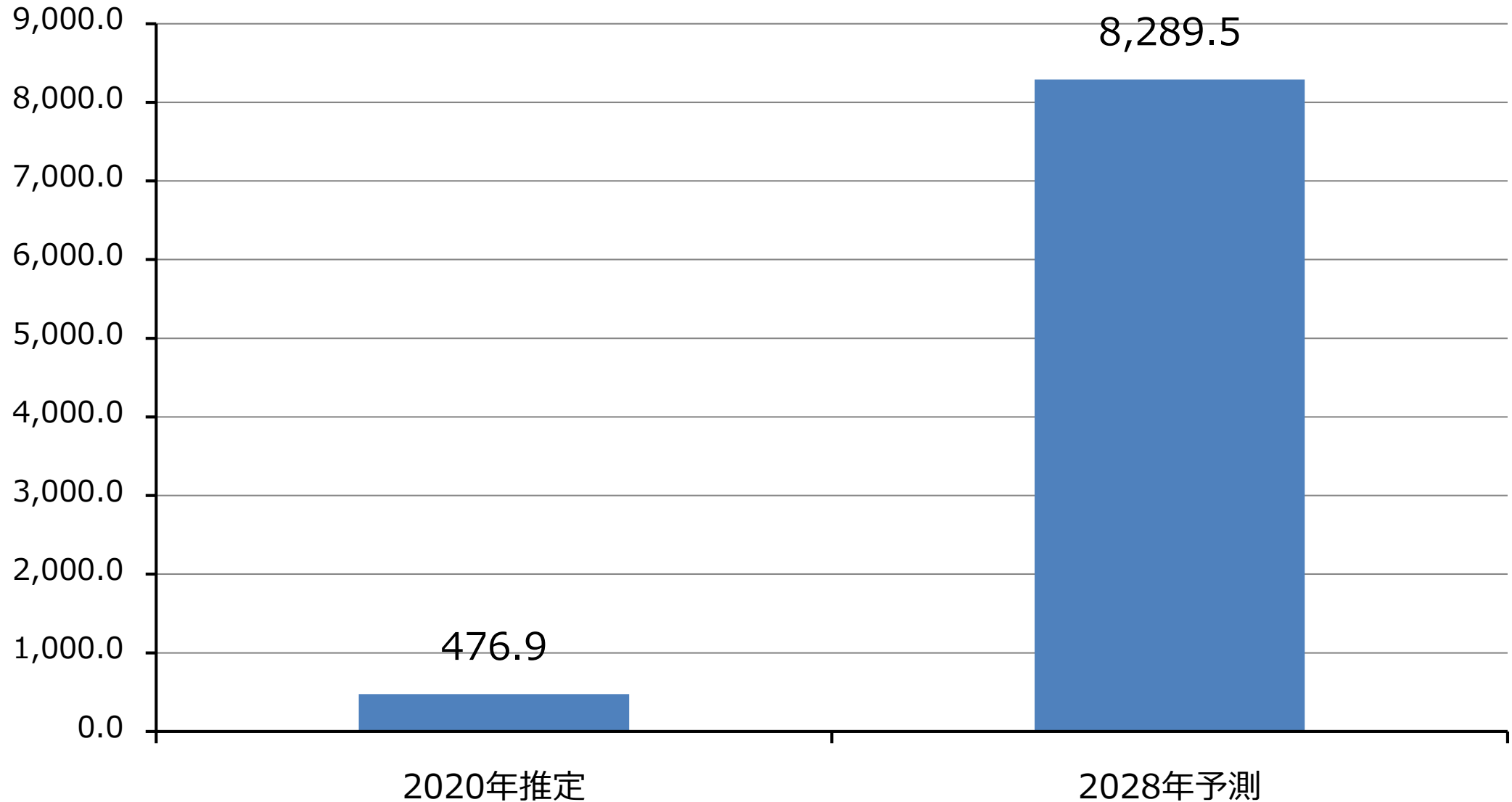
# メタ・プラットフォームズ（旧フェイスブック）の年間設備投資

(単位：億ドル、出所：会社資料より楽天証券作成)



# メタバースの世界市場規模予測

(単位：億ドル、出所：Emergen Researchプレスリリースより楽天証券作成)



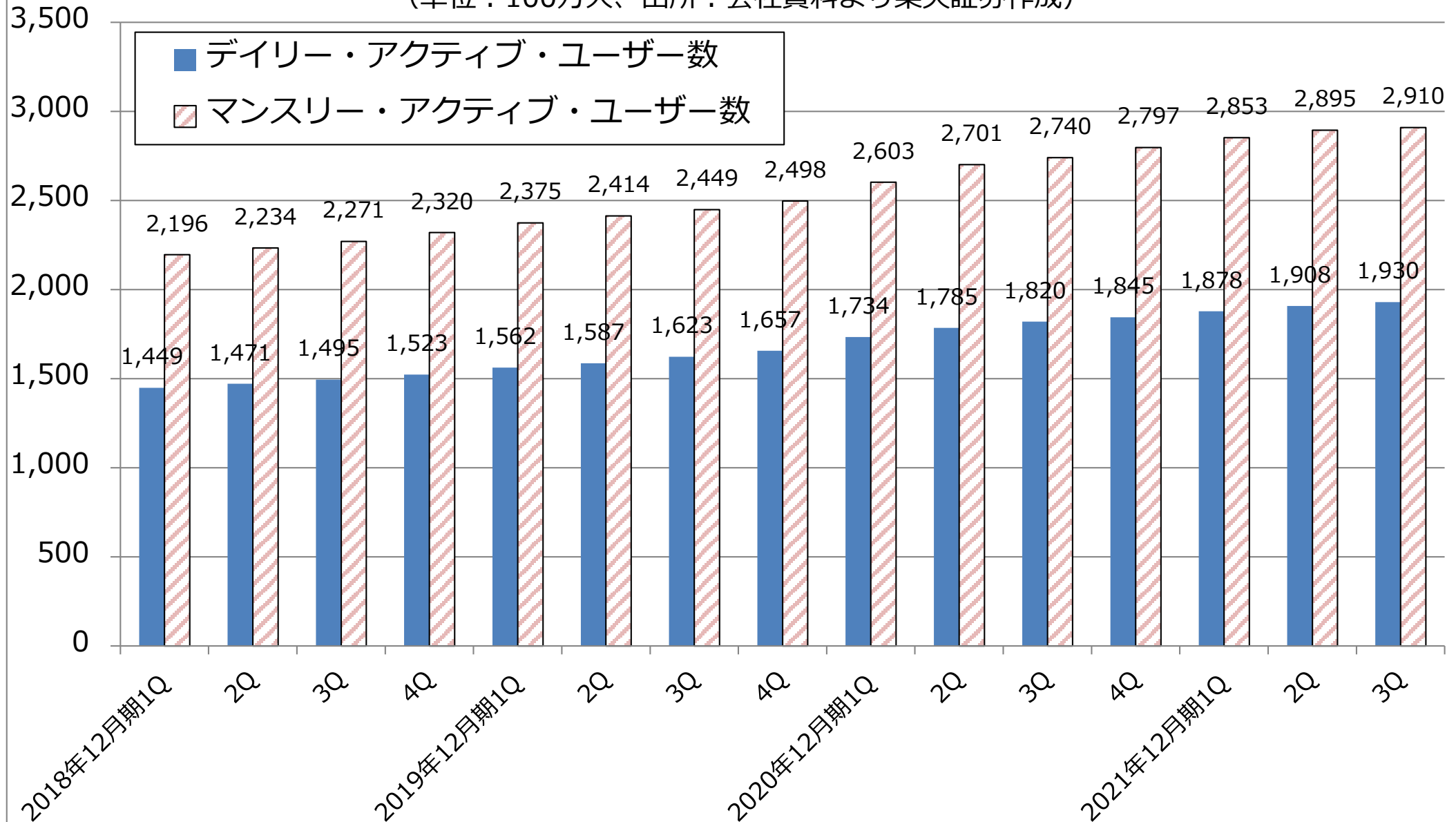
## メタバース関連企業

分野	企業名
プラットフォーム（全般）	メタ・プラットフォームズ（旧フェイスブック）、マイクロソフト
プラットフォーム（ゲーム・エンタテインメント）	エピックゲームズ（未上場）、ウォルト・ディズニー、ロブックス（ナイキ、ライブネイション・エンタテインメント）
プラットフォーム（その他）	アディダス
開発ソフト	エヌビディア、ユニティ・ソフトウェア、オートデスク、クアルコム
開発機器	アップル
VR・AR機器	ソニーグループ、ビュージックス、パナソニック、キヤノン
ITコンサルティング	アクセンチュア
日本の関連企業	グリー、KDDI、NTT、バンダイナムコホールディングス、理経、SCSK、伊藤忠テクノソリューションズなど
半導体デバイス	エヌビディア、AMD、クアルコム、TSMC、インテル、マイクロン・テクノロジー
半導体製造装置	ASMLホールディング、アプライド・マテリアルズ、テラダイン、ラム・リサーチ、KLAコーポレーション、シノプシス、東京エレクトロン、レーザーテック、SCREENホールディングス、アドバンテスト、ディスコ

出所：楽天証券作成

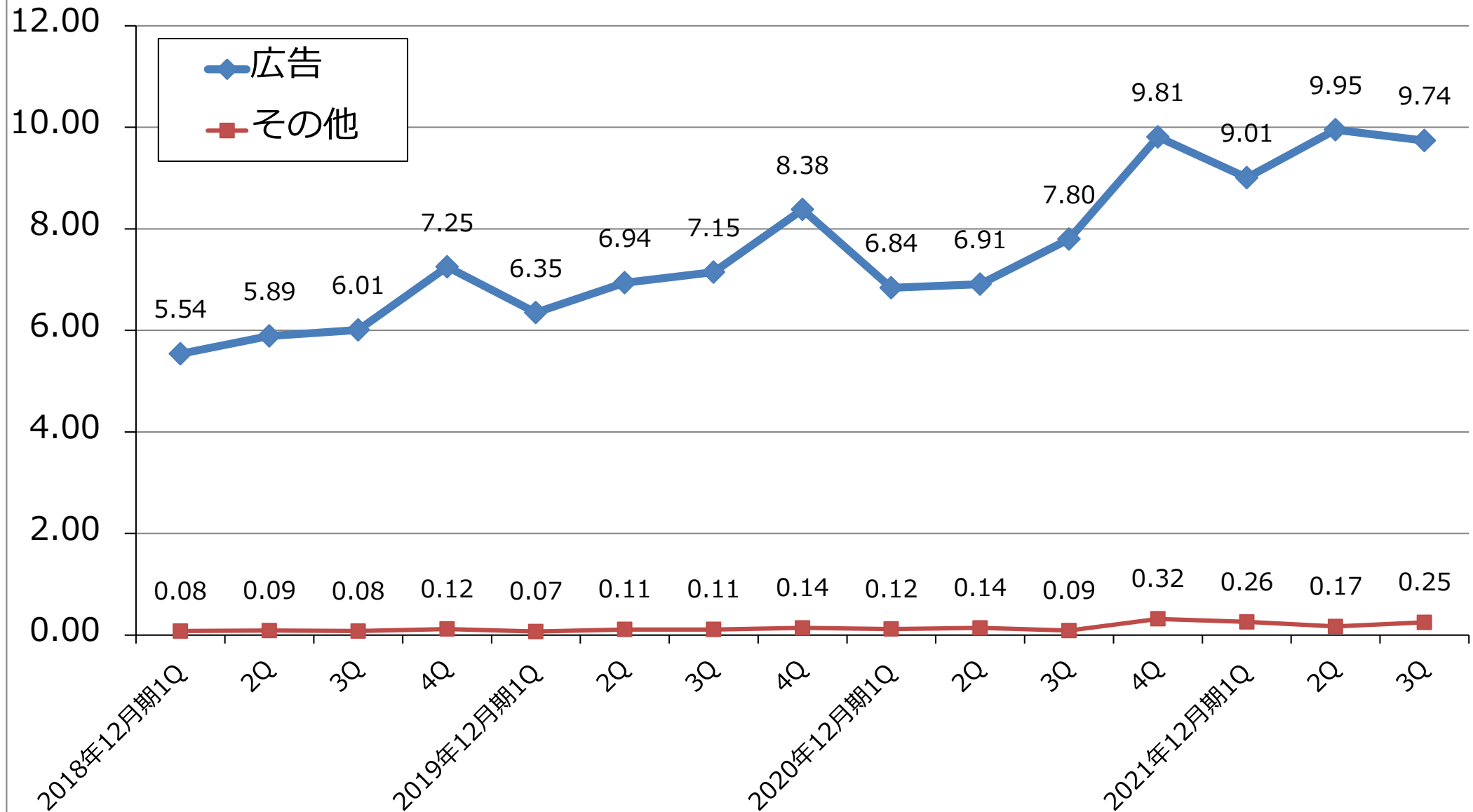
# メタ・プラットフォームズ（旧フェイスブック）のDAU、MAU

（単位：100万人、出所：会社資料より楽天証券作成）



# メタ・プラットフォームズ（旧フェイスブック）のARPU

(単位：ドル/人、出所：会社資料より楽天証券作成、マンスリーアクティブユーザー1人当たりの四半期売上高)



## メタ・プラットフォームズ（旧フェイスブック）の業績

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期 楽天証券予想 (今回)	2022年12月期 楽天証券予想 (今回)	2023年12月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	70,697	85,965	<b>118,000</b>	<b>150,000</b>	<b>200,000</b>
前年比	26.6%	21.6%	<b>37.3%</b>	<b>27.1%</b>	<b>33.3%</b>
営業利益	23,986	32,671	<b>46,000</b>	<b>39,000</b>	<b>52,000</b>
営業利益率	33.9%	38.0%	<b>39.0%</b>	<b>26.0%</b>	<b>26.0%</b>
前年比	-3.7%	36.2%	<b>40.8%</b>	<b>-15.2%</b>	<b>33.3%</b>
当期純利益	18,485	29,146	<b>40,000</b>	<b>34,000</b>	<b>45,000</b>
前年比	-16.4%	57.7%	<b>37.2%</b>	<b>-15.0%</b>	<b>32.4%</b>
EPS	6.47	10.19	<b>13.99</b>	<b>11.89</b>	<b>15.74</b>
配当	0.00	0.00	<b>0.00</b>	<b>0.00</b>	<b>0.00</b>
PER	49.4	31.3	<b>22.8</b>	<b>26.9</b>	<b>20.3</b>

株価 319.59 ドル (2022年1月19日)

時価総額 899,326 百万ドル (2022年1月19日)

発行済株数 2,859 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 2,814 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

## マイクロソフトの業績：四半期

	2021年6月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年6月期 1Q	2Q会社予想
売上高	37,154	43,076	41,706	46,152	<b>45,317</b>	<b>50,600</b>
前年比	12.4%	16.7%	19.1%	21.3%	<b>22.0%</b>	<b>17.5%</b>
営業利益	15,876	17,897	17,048	19,095	<b>20,238</b>	<b>20,750</b>
営業利益率	42.7%	41.5%	40.9%	41.4%	<b>44.7%</b>	<b>41.0%</b>
前年比	25.1%	28.8%	31.4%	42.4%	<b>27.5%</b>	<b>15.9%</b>
当期純利益	13,893	15,463	15,457	16,458	<b>20,505</b>	<b>17,220</b>
前年比	30.1%	32.7%	43.8%	46.9%	<b>47.6%</b>	<b>11.4%</b>

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：会社予想は予想レンジの中心値。

## マイクロソフト：セグメント別業績（四半期）

	2021年6月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年6月期 1Q	2Q会社予想
<b>プロダクティビティ&amp;ビジネスプロセス</b>						
売上高	12,319	13,353	13,552	14,691	<b>15,039</b>	<b>15,825</b>
前年比	11.2%	12.9%	15.4%	25.0%	<b>22.1%</b>	<b>18.5%</b>
営業利益	5,706	6,181	6,029	6,435	<b>7,581</b>	
営業利益率	46.3%	46.3%	44.5%	43.8%	50.4%	
前年比	19.3%	19.3%	25.9%	62.0%	32.9%	
<b>インテリジェントクラウド</b>						
売上高	12,986	14,601	15,118	17,375	<b>16,964</b>	<b>18,225</b>
前年比	19.7%	23.0%	23.1%	29.9%	<b>30.6%</b>	<b>24.8%</b>
営業利益	5,422	6,492	6,425	7,787	<b>7,562</b>	
営業利益率	41.8%	44.5%	42.5%	44.8%	44.6%	
前年比	39.4%	43.3%	40.9%	45.7%	39.5%	
<b>パーソナルコンピューティング他</b>						
売上高	11,849	15,122	13,036	14,086	<b>13,314</b>	<b>16,550</b>
前年比	6.4%	14.5%	18.5%	9.1%	<b>12.4%</b>	<b>9.4%</b>
営業利益	4,748	5,224	4,594	4,873	<b>5,095</b>	
営業利益率	40.1%	34.5%	35.2%	34.6%	38.3%	
前年比	18.3%	25.0%	26.7%	19.1%	7.3%	

単位：100万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

注：会社予想は予想レンジの中心値。

## アクティビジョン・ブリザードの業績

	2020年7-9月期	2021年7-9月期	2020年1-9月期	2021年1-9月期
売上高	1,954	2,070	5,674	6,640
前年比		5.9%		17.0%
営業利益	778	824	2,139	2,578
営業利益率	39.8%	39.8%	37.7%	38.8%
前年比		5.9%		20.5%
当期利益	604	639	1,688	2,135
前年比		5.8%		26.5%
売上高内訳				
家庭用	695	523	1,944	2,061
パソコン	514	578	1,494	1,827
モバイル他	661	820	1,853	2,349
その他	84	149	383	403

単位：100万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

## マイクロソフトの業績

	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期 楽天証券予想 (前回)	2022年6月期 楽天証券予想 (今回)	2023年6月期 楽天証券予想 (前回)	2023年6月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	125,843	143,015	168,088	196,000	<b>200,000</b>	228,000	<b>236,000</b>
前年比	14.0%	13.6%	17.5%	16.6%	<b>19.0%</b>	16.3%	<b>18.0%</b>
営業利益	42,959	52,959	69,916	85,000	<b>88,000</b>	103,000	<b>109,000</b>
営業利益率	34.1%	37.0%	41.6%	43.4%	<b>44.0%</b>	45.2%	<b>46.2%</b>
前年比	22.5%	23.3%	32.0%	21.6%	<b>25.9%</b>	21.2%	<b>23.9%</b>
当期純利益	39,240	44,281	61,271	71,400	<b>75,000</b>	86,500	<b>92,700</b>
前年比	136.8%	12.8%	38.4%	16.5%	<b>22.4%</b>	21.1%	<b>23.6%</b>
EPS	5.19	5.85	8.10	9.44	<b>9.91</b>	11.43	<b>12.25</b>
配当	1.84	2.04	2.24	2.60	<b>2.70</b>	3.20	<b>3.40</b>
PER	58.5	51.8	37.5	32.1	<b>30.6</b>	26.5	<b>24.8</b>

株価 303.33 ドル (2022年1月19日)

時価総額 2,278,918 百万ドル (2022年1月19日)

発行済株数 7,567 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 7,513 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

# 5. EV（電気自動車）

## EV/PHV/PHEV世界販売ランキング（2021年10月）

順位	車種名	2021年10月販売台数	前年同月比	2021年累計
1	Wuling HongGuang Mini EV	39,128	89.70%	328,001
2	Tesla Model Y	27,846	162.60%	281,674
3	BYD Qin Plus PHEV	17,503	---	76,213
4	Tesla Model 3	16,533	-27.30%	377,585
5	Volkswagen ID.4	14,568	---	88,141
6	BYD Song Pro/Plus PHEV	11,321	---	48,750
7	BYD Qin Plus BEV	8,405	---	---
8	BYD Han EV	8,292	---	66,572
9	GAC Aion S	8,020	73.20%	56,895
10	Great Wall ORA Good Cat	7,845	---	---
11	Li Xiang One EREV	7,649	---	62,919
12	Hyundai Ioniq 5	7,251	---	---
13	Volkswagen ID.3	7,079	---	60,120
14	SAIC Roewe Clever EV	6,851	---	48,207
15	Chery eQ	6,850	44.40%	51,459
16	BYD Tang PHEV	6,770	---	---
17	Renault Zoe	6,698	-32.90%	53,472
18	BYD Yuan EV	6,521	---	---
19	Kia Niro EV	6,387	39.40%	53,434
20	Changan Benni EV	6,383	---	59,603
	Others	361,763	---	3,133,732
	TOTAL	589,663	68.60%	4,846,777

単位：台

出所：兵庫三菱発信編集局ニュースより楽天証券作成（元出所はEV SALES）

## テスラの業績：四半期

	2020年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2021年12月期1Q	2Q	3Q
売上高	5,985	6,036	8,771	10,744	10,389	11,958	<b>13,757</b>
前年比	31.8%	-4.9%	39.2%	45.5%	73.6%	98.1%	<b>56.8%</b>
営業利益	283	327	809	575	594	1,312	<b>2,004</b>
営業利益率	4.7%	5.4%	9.2%	5.4%	5.7%	11.0%	<b>14.6%</b>
前年比	黒転	黒転	210.0%	60.2%	109.9%	301.2%	<b>147.7%</b>
当期純利益	16	104	331	270	438	1,142	<b>1,618</b>
前年比	黒転	黒転	131.5%	157.1%	2637.5%	998.1%	<b>388.8%</b>

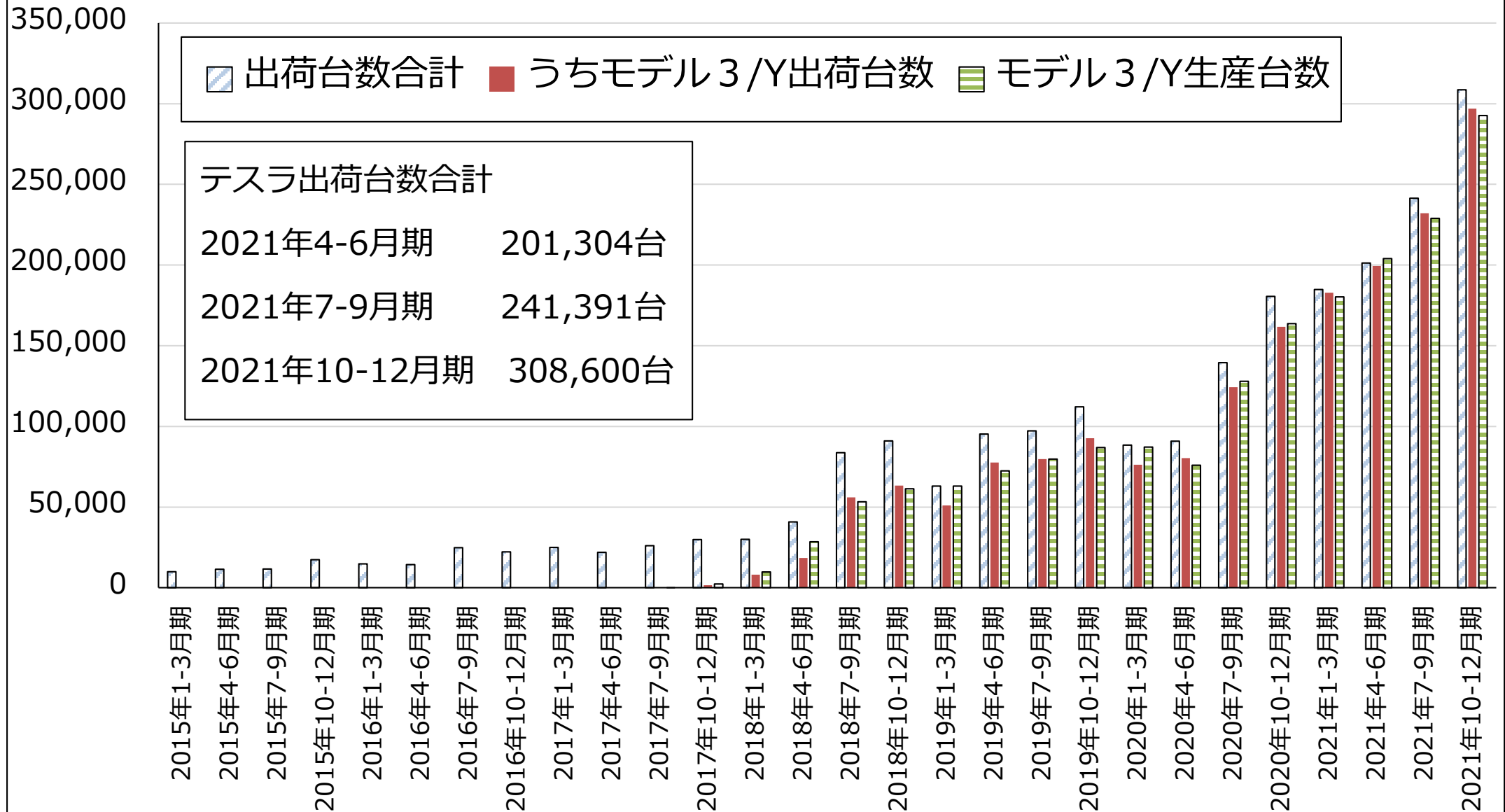
単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

# テスラのEV生産・出荷台数

(単位：台、四半期ベース、出所：会社資料より楽天証券作成)



# テスラの生産体制

	生産車種	生産能力	稼働状況
カリフォルニア	Model S/X	10万台	生産中
カリフォルニア	Model 3/Y	50万台	生産中
上海	Model 3/Y	45万台以上	生産中
ベルリン	Model Y	不明	建設中（2021年中に生産開始予定）
テキサス	Model Y	不明	建設中（2021年中に生産開始予定）

注：他に計画中の工場が4件ある。

出所：会社資料より楽天証券作成

# テスラの業績

	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期 楽天証券予想 (今回)	2022年12月期 楽天証券予想 (今回)	2023年12月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	21,461	24,578	31,536	51,500	76,000	104,000
前年比	82.5%	14.5%	28.3%	63.3%	47.6%	36.8%
営業利益	-388	-69	1,994	5,900	12,700	20,600
営業利益率	-1.8%	-0.3%	6.3%	11.5%	16.7%	19.8%
前年比	-76.2%	-82.2%	黒転	195.9%	115.3%	62.2%
当期純利益	-976	-862	721	5,000	10,800	17,500
前年比	-50.3%	-11.7%	黒転	593.5%	116.0%	62.0%
EPS	-0.87	-0.77	0.64	4.45	9.62	15.58
配当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
PER	-1,145.6	-1,297.1	1,550.8	223.6	103.5	63.9

株価 (Nasdaq) 995.65 米ドル (2022年1月19日)

時価総額 993,659 百万ドル (2022年1月19日)

発行済株数 1,123 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 998 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

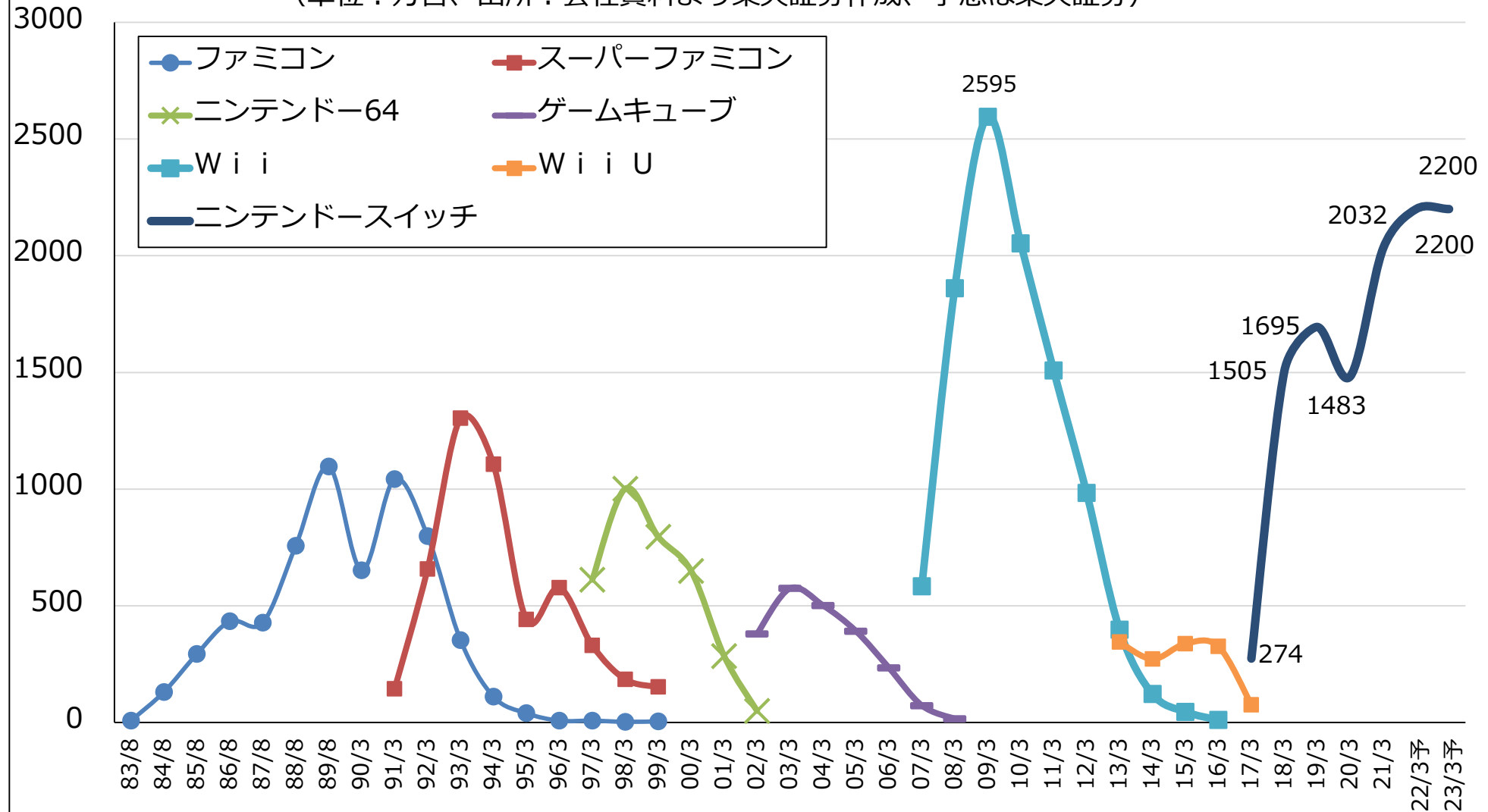
注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後発行済み株式数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前発行済み株式数で計算。

# 6. ゲーム

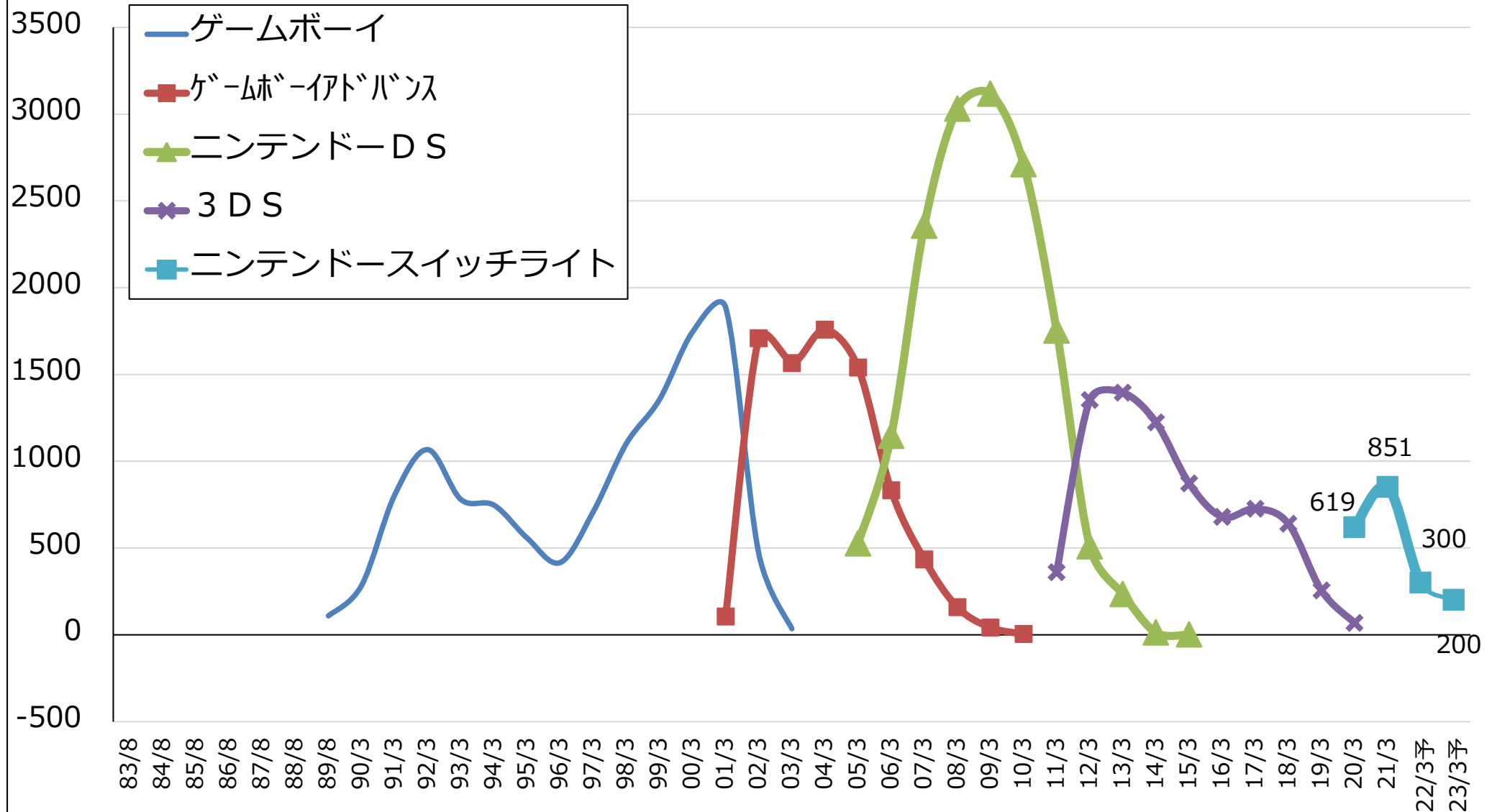
## 任天堂のゲームサイクル：据置型ハードウェア

(単位：万台、出所：会社資料より楽天証券作成、予想は楽天証券)



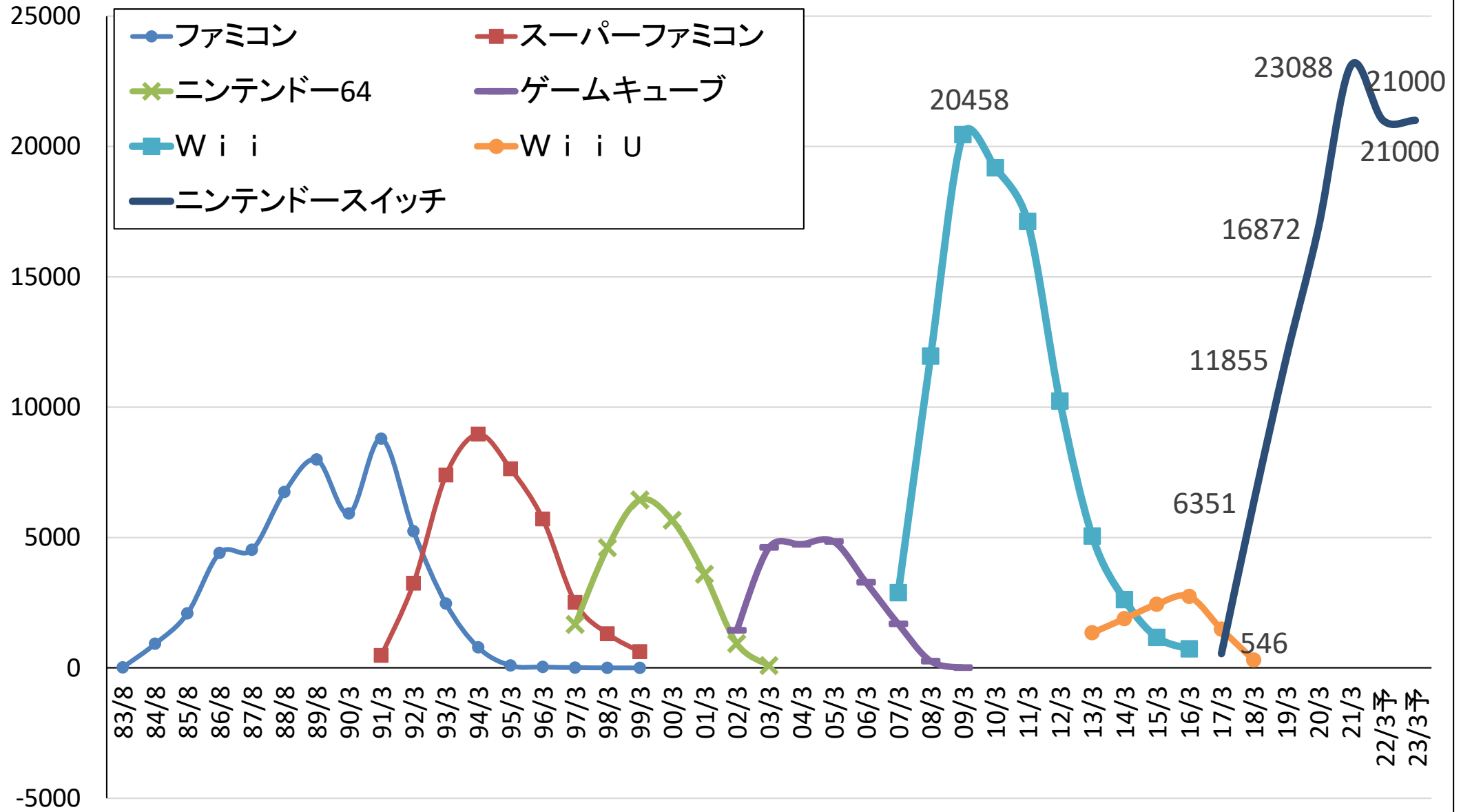
# 任天堂のゲームサイクル：携帯型ハードウェア

(単位：万台、出所：会社資料より楽天証券作成、予想は楽天証券)



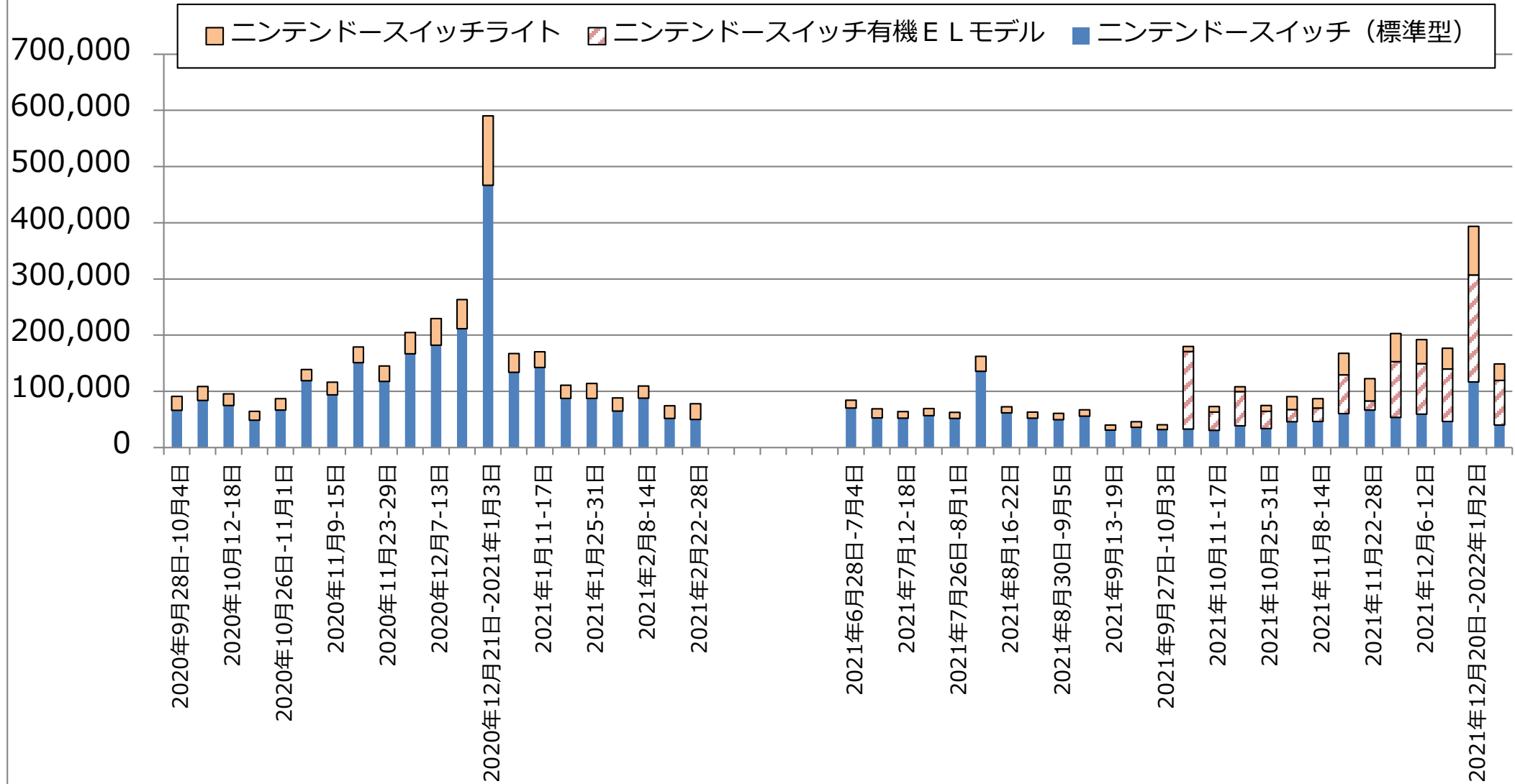
# 任天堂のゲームサイクル: 据置型ソフトウェア

(単位: 万本、出所: 会社資料より楽天証券作成、予想は楽天証券、  
注: ニンテンドースイッチ用ソフトにはライト用も含まれる)



# ニンテンドースイッチの国内販売台数

(単位：台、週次、出所：ファミ通より楽天証券作成、注：2020年12月21日-2021年1月3日、2021年8月2-15日、2021年12月20日-2022年1月2日のデータは2週間分)



## 任天堂の業績

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (前回)	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (前回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (前回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	1,308,519	1,758,910	1,600,000	<b>1,600,000</b>	1,710,000	<b>1,650,000</b>	1,500,000	<b>1,650,000</b>
前年比	9.0%	34.4%	-9.0%	<b>-9.0%</b>	-2.8%	<b>-6.2%</b>	-12.3%	<b>0.0%</b>
営業利益	352,370	640,634	500,000	<b>520,000</b>	570,000	<b>530,000</b>	480,000	<b>510,000</b>
営業利益率	26.9%	36.4%	31.3%	<b>32.5%</b>	33.3%	<b>32.1%</b>	32.0%	<b>30.9%</b>
前年比	41.1%	81.8%	-22.0%	<b>-18.8%</b>	-11.0%	<b>-17.3%</b>	-15.8%	<b>-3.8%</b>
経常利益	360,461	678,996	480,000	<b>500,000</b>	550,000	<b>510,000</b>	480,000	<b>510,000</b>
前年比	30.0%	88.4%	-29.3%	<b>-26.4%</b>	-19.0%	<b>-24.9%</b>	-12.7%	<b>0.0%</b>
当期純利益	258,641	480,376	340,000	<b>350,000</b>	390,000	<b>357,000</b>	336,000	<b>364,000</b>
前年比	33.3%	85.7%	-29.2%	<b>-27.1%</b>	-18.8%	<b>-25.7%</b>	-13.8%	<b>2.0%</b>
EPS	2,204.5	4,094.5	2,898.0	<b>2,983.2</b>	3,324.2	<b>3,042.9</b>	2,863.9	<b>3,102.6</b>
配当	1,090.0	2,220.0	1,430.0	<b>1,490.0</b>	1,640.0	<b>1,530.0</b>	1,410.0	<b>1,560.0</b>
PER (倍)	24.2	13.0	18.4	<b>17.9</b>	16.0	<b>17.5</b>	18.6	<b>17.2</b>

株価 53,290 円(2022/1/19)

発行済み株数 117,322 千株

時価総額 6,252,089 百万円(2022/1/19)

単位：百万円、円

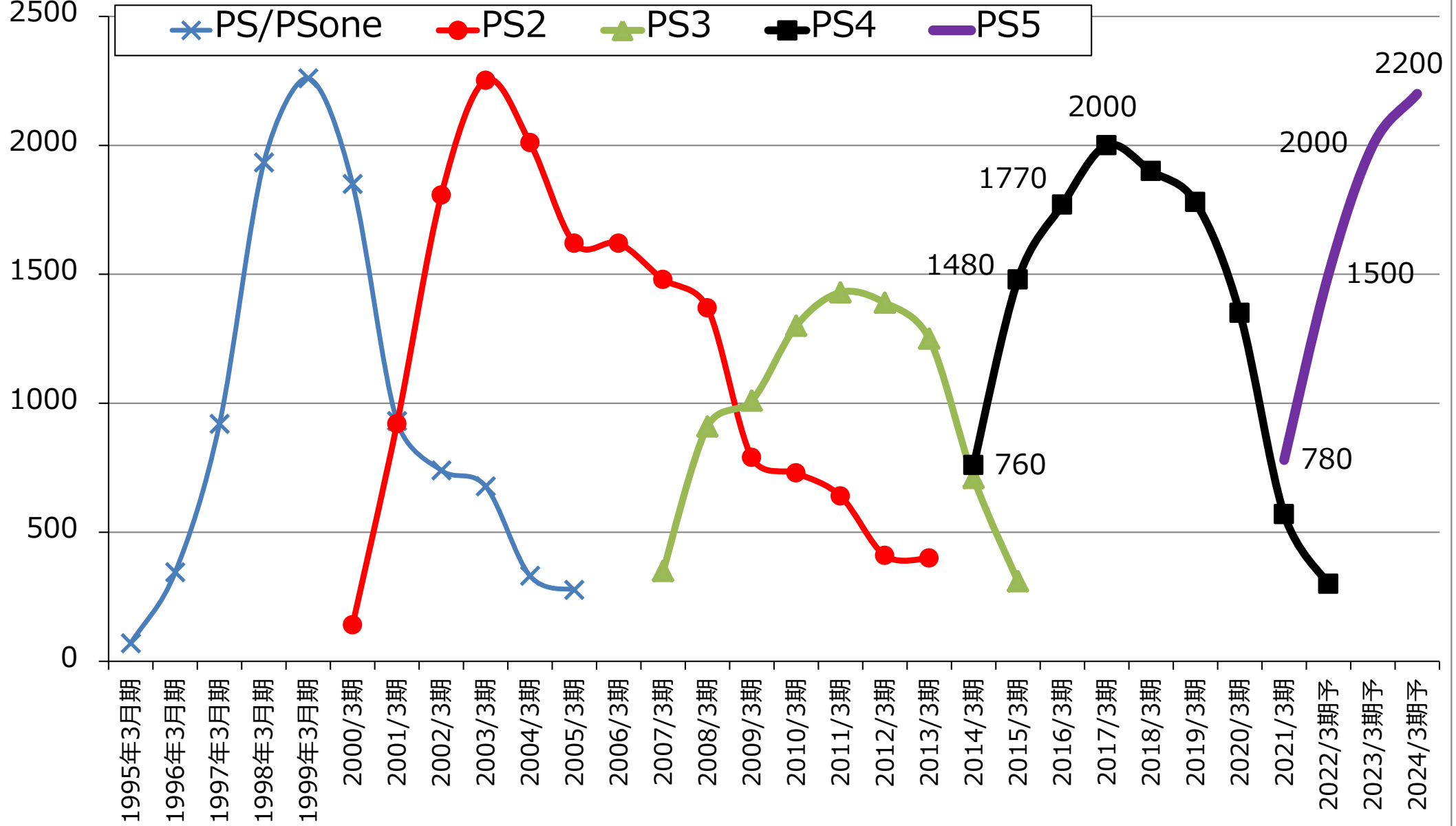
出所：会社資料より楽天証券作成

注1：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

注2：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

# ソニーのゲームサイクル：プレイステーションの販売台数

(単位：万台、出所：会社資料より楽天証券作成、予想は楽天証券)



## ソニーのセグメント別営業利益(四半期ベース)

	2021年3月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2022年3月期 1Q	2Q
ゲーム&ネットワークサービス	123,900	105,368	80,183	33,040	83,259	<b>82,679</b>
音楽	35,637	54,253	59,692	40,621	55,380	<b>50,586</b>
映画	27,044	32,814	22,207	1,778	25,354	<b>31,629</b>
ホームエンタテインメント&サウンド イメージング・プロダクツ&ソリューション モバイル・コミュニケーション	11,036	9,458	21,292	-14,115		
エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション	-8,857	53,371	105,772	-11,469	71,751	<b>72,711</b>
イメージング&センシング・ソリューション(半導体)	26,209	50,767	50,396	20,219	30,479	<b>49,725</b>
金融	35,989	37,035	46,595	27,066	24,013	<b>43,053</b>
その他	3,520	1,531	8,126	-3,481	4,154	<b>8,618</b>
全社及びセグメント間取引消去	-21,717	-19,915	-13,745	-41,294	-14,322	<b>-20,542</b>
連結	221,725	315,224	359,226	66,480	280,068	<b>318,459</b>

単位:百万円

出所:会社資料より楽天証券作成

# ソニーグループの業績

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (前回)	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (前回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (前回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	8,259,885	8,999,360	9,700,000	<b>9,900,000</b>	9,700,000	<b>9,900,000</b>	10,470,000	<b>10,900,000</b>
前年比	-4.7%	9.0%	7.8%	<b>10.0%</b>	7.8%	<b>10.0%</b>	7.9%	<b>10.1%</b>
営業利益	845,459	971,865	980,000	<b>1,040,000</b>	980,000	<b>1,040,000</b>	1,110,000	<b>1,150,000</b>
営業利益率	10.2%	10.8%	10.1%	<b>10.5%</b>	10.1%	<b>10.5%</b>	10.6%	<b>10.6%</b>
前年比	-5.5%	15.0%	0.8%	<b>7.0%</b>	0.8%	<b>7.0%</b>	13.3%	<b>10.6%</b>
税引前当期純利益	799,450	1,192,370	955,000	<b>990,000</b>	955,000	<b>990,000</b>	1,090,000	<b>1,100,000</b>
前年比	-21.0%	49.1%	-19.9%	<b>-17.0%</b>	-19.9%	<b>-17.0%</b>	14.1%	<b>11.1%</b>
当期純利益	582,191	1,171,776	700,000	<b>730,000</b>	700,000	<b>730,000</b>	799,000	<b>810,000</b>
前年比	-36.5%	101.3%	-40.3%	<b>-37.7%</b>	-40.3%	<b>-37.7%</b>	14.1%	<b>11.0%</b>
EPS	469.4	944.8	564.4	<b>588.6</b>	564.4	<b>588.6</b>	644.2	<b>653.1</b>
配当	45.0	55.0	55.0		55.0	<b>55.0</b>	55.0	<b>55.0</b>
PER (倍)	26.4	13.1	22.0	<b>21.1</b>	22.0	<b>21.1</b>	19.3	<b>19.0</b>

株価 12,410 円(2022/1/19)

発行済み株数 1,240,264 千株

時価総額 15,391,676 百万円(2022/1/19)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期純利益は当社株主に帰属する当期純利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

## 7. まとめと注目銘柄

- メタ・プラットフォームズ (FB、NASDAQ)
- マイクロソフト (MSFT、NASDAQ)
- アップル (AAPL、NASDAQ)
- アクセンチュア (ACN、NYSE)
  
- TSMC (TSM、台湾、NYSE (ADR) )
- エヌビディア (NVDA、NASDAQ)
- AMD (AMD、NASDAQ)
- クアルコム (QCOM、NASDAQ)
- マイクロン・テクノロジー (MU、NASDAQ)

- ASMLホールディング (ASML、アムステルダム、NASDAQ)  
アプライド・マテリアルズ (AMAT、NASDAQ)  
KLA (KLAC、NASDAQ)
- 東京エレクトロン (8035)  
レーザーテック(6920)  
アドバンテスト(6857)  
SCREENホールディングス(7735)  
ディスコ (6146)
- テスラ (TSLA、NASDAQ)
- 任天堂 (7974) 、 ソニー (6758)

ご清聴ありがとうございました。

**Rakuten 楽天証券**